

調達要求番号：07-1-2381-0002-0002-00

海上自衛隊仕様書			
物品番号等	—	仕様書番号	SKS-9-00023
名 称	電気・ボイラー・機械設備 保守管理（委託）	防衛大臣承認年月日	—
		作成年月日	令和7年2月19日
		改正年月日	—
		沖縄基地隊	

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、海上自衛隊における電気・ボイラー・機械設備保守管理（委託）について規定する。

### 1.2 用語の定義

この仕様書で用いる主な用語の定義は、次による。

- a) **契約の相手方** この委託業務の契約業者をいう。
- b) **作業管理者** 契約の相手方から選任された者で、委託業務を円滑に実施するために官側との連絡調整を行うほか、業務を総合的に把握し、作業実施者を指揮する者をいう。
- c) **作業実施者** 作業管理者の指揮により直接委託業務を実施する者をいう。
- d) **委託業務従事者** 作業管理者及び作業実施者をいう。
- e) **検査官** 契約担当官からこの委託業務の検査の業務を実施するために任命された官側の職員をいう。検査官は契約書及び本仕様書等に規定する全ての委託業務終了の確認を行う。
- f) **監督官** 契約担当官からこの委託業務の監督の業務を実施するために任命された官側の職員をいう。監督官は契約書及び本仕様書等に規定する全ての委託業務を円滑に実施するために、作業管理者と連絡、調整、指示及び現場立会いを行い、履行状況の確認を行う。
- g) **ボイラー設備等** ボイラー設備等とは、ボイラー装置及び装置に付帯する機器、空調装置及び消火ポンプ装置をいう。
- h) **作業** この仕様書で定める電気設備及びボイラー設備等の定期点検整備・日常点検、保守、運転・監視、制御、軽微な修理、清掃及び環境整備（以下、点検等という。）を行うことをいう。
- i) **定期点検整備** ボイラー設備等の性能を確認し維持するために定期的に行う性能検査の事前整備、電気設備及びボイラー設備等の各周期に応じた点検整備をいう。
- j) **日常点検（電気設備）** 運転状態における異常の有無を確認するために巡回し、主として携帯用測定器や点検者の視覚、聴覚、臭覚及び触覚等（以下、視覚等という。）により異常の有無を判定することをいう。
- k) **日常点検（ボイラー設備等）** 運転状態及び停止中における異常の有無を確認するために巡回し、点検者の視覚等により異常の有無を判定することをいう。

- l) **保守** 点検の結果に基づき、電気設備及びボイラー設備等の機能回復又は危険の防止のために行う、汚れの除去、消耗部品の交換、注油、塗装（タッチアップ程度）及び増締め等をいう。
- m) **運転・監視** 電気設備及びボイラー設備等を稼働させ、その状況を監視し、必要な制御及び記録を行うことをいう。
- n) **軽微な修理** 当該設備の減耗を回復して、その原形に近づけるために行う修理であり、日常点検等を実施するにあたり、支障のない程度のものをいう。
- o) **設定値** 各種制御盤及び電気機器等において、電圧、電流、または各電気設備に係る一定条件で作動する機器で、稼働または作動指示等の適用表示の数値設定等のあるものをいう。
- p) **清掃** 提供された待機場所及び点検区画等の屋内外の環境を快適に保つための清掃作業をいう。
- q) **応急処置** 不具合が発生した場合、その影響を局限するとともに、安全を確保する作業のことをいう。
- r) **保安規程** 電気事業法に基づき、事業所ごとに作成し、地方産業保安監督部に提出されている保安規程をいう。

### 1.3 引用文書等

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、関連文書については、この仕様書に規定した事項の理解を助けるためのものであり、この仕様書の一部をなすものではない。

#### a) 引用文書

##### 1) 仕様書

建築保全業務共通仕様書（令和5年国営保第27号）（以下、共通仕様書という。）  
海上自衛隊契約規則の実施に関する細部（海幕経第183号。27. 3. 18）

##### 2) 法令等

電気事業法（昭和39年法律第170号）  
ボイラー及び圧力容器安全規則（昭和47年労働省令第33号）（以下、安全規則という。）  
労働者災害補償保険法（昭和22年法律第50号）  
労働基準法（昭和22年法律第49号）  
海上自衛隊電気工作物管理規則（平成22年海上自衛隊達第8号）  
海上自衛隊陸上ボイラー及び圧力容器取扱規則（平成22年海上自衛隊達第11号）（以下、海自達という。）

#### b) 関連文書

個人情報保護に関する法律（平成15年法律第57号）  
消防法（昭和23年法律第186号）  
労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）

電気事業法施行規則（平成7年通商産業省令第77号）

防衛省所管物品管理取扱規則（平成29年防衛省訓令第9号）

海上自衛隊契約規則（平成27年海上自衛隊達第4号）

秘密保全に関する達（平成19年海上自衛隊達第16号）

## 2 委託業務に関する要求

### 2.1 一般的要求事項

契約の相手方は、専門的見地から点検又は測定等により劣化及び不具合の状況を把握し、保守の措置を適切に講じることにより、所定の機能を維持し、事故・故障等の未然防止に努め、基地及び基地関連施設に電気等を安定的に供給する。また、書類等提出において、期限を守らなければならない。

### 2.2 委託業務従事者の要件

#### 2.2.1 作業管理者の要件

作業管理者の要件は、次による。

- a) 作業実施者を管理し、作業実施者に対し直接指揮命令を行う立場にある者とする。
- b) 業務管理体制を確立し、工程及び安全等の業務管理を行う。
- c) 作業実施者に対し、業務目的、作業内容及び監督官の指示事項を伝え、その周知徹底を図る。
- d) 作業管理者は、第3種電気主任技術者又は1種電気工事士及びボイラー技士免許並びに危険物取扱者乙種第4類の資格を有し、十分な実務経験、知識及び技能を有する者とする。

#### 2.2.2 作業実施者の要件

作業実施者の要件は、次による。

- a) 作業内容に応じて、必要な知識、技能及び実務経験を有する者とする。
- b) 法令により作業等を行う者の資格が定められている場合については、当該資格を有する者が作業を実施する。
- c) 電気設備に関する運転・監視、点検等の作業については、第3種電気主任技術者又は第1種電気工事士の資格を有し、かつ低圧電気取扱い業務に関する特別教育及び高圧電気取扱い業務に関する特別教育を終了した者とする。
- d) ボイラー設備等に関する運転・監視、点検等の作業については、ボイラー技士免許”及び危険物取扱者乙種第4類資格を保有する者とする。
- e) 作業実施者（ボイラー設備等）は海自達第15条に定めるボイラー業務の取扱員及び同59条に定める取扱員に指定する。また、海自達第8条に定める取扱主任者及び同第59条に定める取扱員として指定する場合がある。
- f) 作業実施者は、作業計画書に基づき所定の業務を実施する。

### 2.3 委託業務の内容

#### 2.3.1 業務計画書及び作業計画書の作成

作業管理者は、適切な業務の実施に先立ち、実施体制、全体工程（年点検計画表）、作業管理者指定届（付表1）、必要な事項を総合的にまとめた業務計画書（様式適宜）のほ

か、四半期毎に作業計画書（付表2～付表4）を作成し、監督官に提出する。

### 2.3.2 運転・監視・点検・保守等

作業実施者は、作業管理者が作成した業務計画書及び作業計画書に基づき、次の委託業務を行うものとし、各月作業履行後速やかに作業日程表（付表5、付表6）及び作業実施確認書（付表7）を監督官経由、検査官に提出する。

なお、保守点検該当の主要機器の細部については、付表8～付表12及び付図1～付図10による。ただし目視等の点検により異常を発見した場合は、対象部分以外であっても監督官に報告する。

- a) 運転・監視・設定値の調整
- b) 日常点検(清掃, 保守及び応急処置含む。)
- c) 定期点検整備
- d) 保守
- e) 軽微な修理
- f) 環境整備
- g) 電力・水道検針
- h) 荒天時の準備及び復旧作業

### 2.3.3 運転・監視の範囲

共通仕様書第3編第1章及び第3章並びに第4章の対象項目について実施する。

### 2.3.4 点検の範囲

共通仕様書第2編第1章及び第3章並びに第4章の対象項目について実施する。

### 2.3.5 業務マニュアル

電気設備及びボイラー設備等管理業務についての業務マニュアルは、付属書Aのとおりとする。

## 2.4 委託業務の期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日とする。

なお、原則として、平日（平日日課）242日とし、土日祝祭日及び年末年始（12月29日から1月3日）を休日とする。天災等により日数に変動が生じた場合には、契約担当官等と協議する。

## 2.5 履行場所

沖縄基地隊（付図11）

## 2.6 就業時間等

就業時間等は、次による。

- a) 作業管理者の就業時間は、原則として官側の就業時間（0800～1645）とする。
- b) 作業実施者の就業時間等は、表1による。

表 1－就業時間

業 務	区分	就業時間	人数	日 数
電気設備点検等・保守	平日	0800～1645	1	242日
ボイラー設備点検等・保守	平日	0800～1645	1	242日
プールボイラー設備運転・監視	平日	0800～1645	1	30日
<b>注記：</b> プールボイラー設備運転・監視は1月～3月の3ヶ月間でプール槽の水温が、25度を基準とし大幅に下回ることが無いよう監督官とボイラー運転日程を調整する。				

- c) 官側で日課等の変更がある場合は、監督官から調整する。  
d) 定期点検整備については、作業内容に応じた人数をもって行う。

## 2.7 費用負担

次の物品については、契約の相手方の負担とする。

- a) この委託業務を履行する上で必要な工具、及び計測機器等の機材。  
b) この委託業務を履行する上で必要となる消耗品（一般事務用品）、保守材料（清掃用具、ビニールテープ、絶縁テープ、ペンキ、ウエス等）及び油脂（潤滑油等）等。  
c) 清掃によるゴミ、雑草等の廃棄物は、官側の指定収集場所に集積することができる。

## 3 監督・検査

### 3.1 監督

監督官は、提出書類及び本仕様書等に規定する全ての委託業務を円滑に実施するために作業管理者と連絡、調整、指示及び現場立会いを行い、履行状況の確認を行う。

### 3.2 検査

立会い及び提出書類の審査を実施する。

## 4 その他の要求事項

### 4.1 提出書類

提出書類は表 2 による。

表 2－提出書類

番号	書類名	部数	提出時期	提出先	備考
1	着手届	3	契約締結後速やかに	監督官	書式 2 2 <sup>a)</sup>
2	作業管理者指定届	1	契約締結後速やかに	監督官	付表 1
3	業務計画書	1	契約締結後速やかに	監督官	様式適宜
4	作業計画書	1	四半期毎、開始までに	監督官	付表 2 から付表 4
5	終了届	3	各月履行後速やかに	検査官	書式 2 2 <sup>a)</sup>
6	作業日程表	3	各月履行後速やかに	監督官	付表 5, 付表 6
7	作業実施確認書	1	各月履行後速やかに	検査官	付表 7
8	作業実施記録簿	1	各日履行前後	検査官	付表 1 3

表2-提出書類（つづき）

番号	書類名	部数	提出時期	提出先	備考
9	委託業務従事者名簿	1	契約締結後速やかに	監督官	付表14
10	誓約書（代表者用）	1	契約締結後速やかに	監督官	付表15
11	誓約書（保全）	1	契約締結後速やかに	監督官	付表16
12	教育実施記録	1	契約締結後速やかに。 以後実施の都度	監督官	様式適宜
13	資格証明書等（写し） <sup>b)</sup>	1	契約締結後速やかに	監督官	様式適宜
14	就業規則若しくはこれ に準ずるものの写し	1	届出後速やかに	監督官	開示可能部分のみ
注 a) 海上自衛隊契約規則に実施に関する細部（海幕経第183号。27.3.18）					
b) 2.2 委託業務従事者の要件に示す保有資格証明書の写しを提出する。					

#### 4.2 委託業務従事者の選定

委託業務従事者の選定は、次による。

- a) 契約の相手方は、契約締結後速やかに、作業管理者及び作業実施者を選定し、委託業務従事者名簿（付表14）、誓約書（付表15及び付表16）を提出しなければならない。

なお、作業管理者は、履行場所に常駐する必要はないが、監督官と速やかに連絡調整できる態勢を維持する。

- b) 契約の相手方は、a)において、委託業務従事者が傷病等により休務した場合に備え、代務する委託業務従事者をあらかじめ名簿に加えておく。

- c) 作業管理者が作業実施者を兼ねることは可とするが、当該兼務によって人数を減ずることは認めない。

なお、作業管理者を代務する者は、a)の名簿にて選出された者とし、代務する業務及び日時をあらかじめ監督官に報告する。

- d) 契約の相手方は、契約履行中において、新たに委託業務従事者を選任又は解任する必要が生じた場合、速やかに委託業務従事者名簿（付表14）及び誓約書（付表15及び付表16）を提出する。

- e) 契約の相手方は、速やかな書類提出は勿論のこと、入門手続きについても官側規則に従い早急に行う。

#### 4.3 履行上の留意事項

##### 4.3.1 停電等

作業管理者は、本委託業務を履行する上で必要な停電及び断水の予告等は、業務計画書及び作業計画書によりあらかじめ監督官に報告するとともに、関係各部への周知徹底及び速やかな復旧に努める。

##### 4.3.2 火気の取扱い

作業に際し、原則として火気は使用しない。火気を使用する場合は、あらかじめ官側規

則に従い、必要な手続きを実施し、許可を受けてから使用する。

#### 4.3.3 危険物等の取扱い

ガソリン、薬品及びその他の危険物等を作業で使用する場合の取扱いについては、関係法令等を遵守する。

#### 4.3.4 喫煙場所

官側の指定した場所において喫煙を行い、喫煙後は消火を確認する。

#### 4.3.5 駐車場の利用

施設の駐車場の利用については、官側の指定した場所を利用する。

#### 4.3.6 服装

作業に適した統一された服装、履物及び名札を着用し、作業従事者であることを明瞭にする。

#### 4.3.7 業務協力

官側から別途契約発注している業務について、作業及び工事工程等について連絡及び調整があった場合、作業管理者は、本委託業務の作業に支障が生じないように、監督官等と細部調整を実施すること。

#### 4.3.8 緊急時の対応

各種災害等の緊急事態に際しては、委託業務従事者は、官側の指示に従い対応し、機器等運転に際し、官側に協力する。

なお、細部については、業務マニュアル(附属書A)による。

#### 4.3.9 官施設の入出門等

入門及び立入りについては、基地内の諸規則を遵守する。

### 4.4 貸与資料

対象の設備機器等に備え付けの図面及び取扱説明書等は設置場所において使用することができる。

### 4.5 保全

#### 4.5.1 保全に関する対応

契約の相手方は、委託業務従事者が日本国籍を有し、日本国憲法及びその下に成立した政府を、暴力等で破壊することを主張する団体等を結成又は加入し、協力していないことを証明保証できること。

#### 4.5.2 守秘義務

契約の相手方は、作業等で知り得た知識及び情報等について、他に漏えいしたり、他の目的に使用してはならない。

#### 4.5.3 可搬記憶媒体等

契約の相手方は、基地内施設の執務室等に立入る場合、許可を得ずにパソコン及び可搬記憶媒体等を、基地内に持ち込んではいない。

#### 4.5.4 立入制限

契約の相手方は、作業等に関係のない場所及び室に出入りしてはならない。ただし、厚生棟等のような一般人の出入りを許可している場所は除く。また、作業等のために必要な

立入り制限区画内への立入り等については、官側の定める書類の手続きを確実に実施する。

#### 4.5.5 協議書

委託業務履行に際し、契約の相手方は、官側からの調整事項及び細部実施事項等の細部内容等について協議事項があった場合は、必ず書面をもって記録し、監督官と作業管理者両者の署名捺印を交わしたものをお互い保管する。

#### 4.6 賠償責任

契約の相手方は、故意又は重過失による契約相手方の責に帰すべき事由により、設備、展示物及びその他官所有の国有財産、物品を滅失又は毀損した場合は、契約の相手方が修補若しくはその損害を賠償しなければならない。

#### 4.7 安全管理

すべての作業に係る安全管理は、契約の相手方が処置するものとし、官側に故意又は過失がない限り発生した事故について、官側は一切責任を負わない。

#### 4.8 労働基準法上の責任

契約の相手方は、労働基準法その他関係法令に基づき、委託業務従事者に対する雇用主としての一切の責任を負うものとし、委託業務遂行に関する指示、労務管理、安全衛生管理等に関する指揮命令を行う。

#### 4.9 労働災害補償保険法上の責任

契約の相手方は、委託業務に従事する委託業務従事者の労働者災害補償保険法等及びその他の法令上の全ての責任を負う。

#### 4.10 教育

契約の相手方は、契約締結後速やかに、作業管理者及び作業実施者に対して、この委託業務に関する留意事項等の教育を役務従事者選出後速やかに実施し、教育実施記録（様式適宜）を監督官に提出する。

#### 4.11 疑義事項

この仕様書において疑義が生じた場合は、契約の相手方は契約担当官等及び検査官並びに監督官と協議する。

## 付表 1 - 作業管理者指定届

作業管理者指定届

令和 年 月 日

( 監 督 官 ) 殿

住 所

会 社 名

代 表 者 名

下記のとおり、管理者を指定します。

記

調達要求番号			
契約番号			
契約件名			
氏 名	役 職	連絡先 (住所、電話番号等)	備 考

※備考欄には、国籍のほか特記事項を記載する。

検査官	監督官

## 付表2－作業計画書

令和 年 月 日

## 令和 年度 作業計画書

四半期間 月 日 ～ 月 日

検査官	監督官

検査官	監督官

付表3—作業計画書(電気設備)

作業計画書 月度 (電気設備)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
発電機運転																																	
外灯点灯																																	
分電盤点検																																	
受電室点検																																	
第1変電所点検																																	
厚生変電所点検																																	
引込柱点検																																	
主受電室清掃																																	
厚生変電所清掃																																	
ハンドホール																																	
発電機運転																																	
第2変電所点検																																	
第3変電所点検																																	
第4変電所点検																																	
棧橋変電所点検																																	
外灯点検																																	
分電盤点検																																	
棧橋変電所清掃																																	
燃料管理棟G室清掃																																	
ハンドホール																																	

本部地区

WB地区



付表5-1 作業実績表(電気設備)

		作業実績表 月度 (電気設備作業実施済)																															検査官	監督官				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
本部地区	発電機運転	D,W,M,Y																																				
	外灯点検	W,M																																				
	分電盤点検	M																																				
	受電室点検	D,W,M																																				
	第1変電所点検	D,W,M																																				
	厚生変電所点検	D,W,M																																				
	引込柱点検	D																																				
	主受電室清掃	2W,3M,Y																																				
	厚生変電所清掃	2W,Y																																				
	ハンドホール	M																																				
WB地区	発電機運転	D,W,M,Y																																				
	第2変電所点検	D,W,M																																				
	第3変電所点検	D,W,M																																				
	第4変電所点検	D,W,M																																				
	棧橋変電所点検	D,W,M																																				
	外灯点検	W,M																																				
	分電盤点検	M																																				
	棧橋変電所清掃	2W,Y																																				
	燃料管理棟G室清掃	2W,Y																																				
	ハンドホール	M																																				

付表6-1 作業実績表(ボイラー設備)

作業実績表 月度 (ボイラー設備作業実施済)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
管 理 棟	温水ボイラー																																					
	貯湯槽(800L)	D,M,Y																																				
	有圧換気扇	M,Y																																				
	循環ポンプ	Y																																				
	菌車ポンプ	W,Y																																				
	地下タンク	W,Y																																				
棟	灯油重カタンク	M																																				
	密閉式膨張タンク	M,Y																																				
	プレート型熱交換器	Y																																				
	温水ボイラー	Y																																				
	貯湯槽(2,000L)	D,M,Y																																				
	熱交換器	M,Y																																				
プ ール 棟	有圧換気扇	Y																																				
	密閉式膨張タンク	Y																																				
	FRP水槽	D,Y																																				
	プール濾過装置	D,W																																				
	水質管理装置	W																																				
	循環ポンプ	W,Y																																				
	菌車ポンプ	W,Y																																				
	薬注ポンプ	W,Y																																				
	地下タンク	M																																				
	灯油重カタンク	M,Y																																				
	第2隊舎ヒートポンプ給湯器	W																																				
	舟艇庫ヒートポンプ給湯器	W																																				
	本部消防ポンプ	D,W,M,Y																																				
	空 調	プール空調	D,M,Y																																			
庁舎空調		D,W,M,Y																																				
衛生科空調		D,W,M,Y																																				
体育館空調		D,W,M,Y																																				
第1隊舎空調		D,W,M,Y																																				
第2隊舎空調		W																																				
舟艇庫空調		W																																				
プール機械室		2W,Y																																				
プール薬液室		2W,Y																																				
管理棟ボイラー室		2W,3M,Y																																				
清 掃	庁舎空調室	2W,3M,Y																																				
	衛生科空調室	2W,3M,Y																																				
	体育館空調室	2W,3M,Y																																				
	第1隊舎機械室	2W,Y																																				
	第2隊舎機械室	2W,Y																																				
	本部消防ポンプ室	2W,Y																																				

## 付表7-作業実施確認書

令和 年 月 日

検査官 殿

住 所  
会 社 名  
代 表 者 名

印

## 作 業 実 施 確 認 書

(令和 年 月分)

下記について、確認をお願いします。

記

調達要求番号	
契約番号	
契約件名	

区 分	実 施 状 況
役務名を記入	

上記のとおり実施したことを確認した。

令和 年 月 日  
(所 属) (階 級) (氏 名)

検査官

印

付表8-電気設備保守点検該当主要機器一覧表(沖縄基地隊本部1/3)

番号	機器名称	数量	単位	実施周期		備考
				回数	総数	
1	引込柱					
	1 電柱 12-19-500	2	本	D	242	484
	2 高圧気中開閉器 (PAS) 6.6kV-400A	1	台	D	242	242
	3 方向性地絡保護継電器	1	台	D	242	242
	4 高圧ピン碍子	5	個	D	242	1210
	5 腕金	12	本	D	242	2904
	6 電源用変圧器 6.6kV/105V 0.5kVA	1	台	D	242	242
	7 高圧ケーブル	1	箇所	D	242	242
	8 避雷器	3	個	D	242	726
	9 高圧カットアウト (PC)	2	個	D	242	484
2	受変電設備：管理棟受電室					
	1 受変電盤 (高圧配電盤)	5	面	M	12	60
	2 配電盤 (低圧配電盤)	2	面	M	12	24
	3 母線	1	系統	M	12	12
	4 変圧器 油入 3φ3W200kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51
	5 変圧器 油入 1φ3W75kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51
	6 高圧カットアウト (PC)	5	個	D	242	1210
	7 高圧進相コンデンサ 50kVar	1	台	W	51	51
	8 真空遮断器 6.6kV-400A	3	台	D	242	726
	9 計器用変圧器 6,600V/105V	3	台	W	51	153
	10 計器用変流器 6kV 200A/5A	6	台	W	51	306
	11 零相変流器	3	台	W	51	153
	12 LBS 200A	2	台	W	51	102
	13 避雷器	3	個	W	51	153
	14 断路器	3	組	W	51	153
	15 指示計器 (受変電盤に含む)	12	個	D	242	2904
	16 高圧ケーブル	3	箇所	W	51	153
	17 過電流保護継電器	3	台	W	51	153
	18 方向性地絡保護継電器	3	台	W	51	153
	19 自家発電設備 (非常用発電機)					
	3相 200V 35kVA 60Hz ディーゼルエンジン	1	組	D	242	242 年点検含む
	切替盤 (商用優先回路)	1	面	W	51	51 年点検含む
	始動用蓄電池 (充電装置)	12	セル	W	51	612 年点検含む
	確認運転	1	回	W	51	51
3	受変電設備：厚生センター					
	1 受変電盤 (高圧配電盤)	1	面	M	12	12
	2 配電盤 (低圧配電盤)	1	面	M	12	12
	3 変圧器 油入 3φ3W150kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51
	4 変圧器 油入 1φ3W50kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51
	5 高圧カットアウト (PC)	5	個	D	242	1210
	6 LBS 30A	1	台	W	51	51
	7 指示計器 (受変電盤に含む)	4	個	D	242	968
	8 高圧ケーブル	1	箇所	W	51	51
4	受変電設備：第1変電所					
	1 受変電盤 (高圧配電盤)	1	面	M	12	12
	2 配電盤 (低圧配電盤)	2	面	M	12	24
	3 母線	1	系統	M	12	12
	4 変圧器 油入 3φ3W150kVA 6,600V/210V	1	台	W	12	12
	5 変圧器 油入 1φ3W75kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51

付表8-電気設備保守点検該当主要機器一覧表(沖縄基地隊本部2/3)

番号	機器名称	数量	単位	実施周期		備考	
				回数	総数		
4	6 変圧器 油入 1φ3W50kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51	
	7 高圧カットアウト (PC)	7	個	D	242	1694	
	8 計器用変圧器 6,600V/105V	2	台	W	51	102	
	9 計器用変流器 6kV 50A/5A	2	台	W	51	102	
	10 LBS 75A・60A・40A	3	台	W	51	153	
	11 指示計器 (受変電盤に含む)	10	個	D	242	2420	
	12 高圧ケーブル	3	箇所	W	51	153	
5	非常用発電機: 燃料管理棟						
	1 3相 200V 200kVA 60Hz ディゼルエンジン	1	組	D	242	242	年点検含む
	2 自動発停装置 (商用優先回路)	1	面	W	51	51	年点検含む
	3 始動用蓄電池 (充電装置)	12	セル	W	51	612	年点検含む
	4 確認運転	1	回	W	51	51	
6	受変電設備: 第2変電所						
	1 受変電盤 (高圧配電盤)	1	面	M	12	12	
	2 配電盤 (低圧配電盤)	1	面	M	12	12	
	3 母線	1	系統	M	12	12	
	4 変圧器 油入 3φ3W150kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51	
	5 計器用変圧器 6,600V/105V	2	台	W	51	102	
	6 計器用変流器 6kV 50A/5A	2	台	W	51	102	
	7 LBS 40A	1	台	W	51	51	
	8 断路器 (DS)	3	組	W	51	153	
	9 避雷器 (アレスタ)	3	個	W	51	153	
	10 指示計器 (受変電盤に含む)	1	個	D	242	242	
	11 高圧ケーブル	2	箇所	W	51	102	
7	受変電設備: 第3変電所						
	1 受変電盤 (高圧配電盤)	1	面	M	12	12	
	2 配電盤 (低圧配電盤)	2	面	M	12	24	
	3 母線	1	系統	M	12	12	
	4 変圧器 油入 3φ3W150kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51	
	5 変圧器 油入 1φ3W30kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51	
	6 高圧カットアウト (PC)	5	個	D	242	1210	
	7 計器用変圧器 6,600V/105V	2	台	W	51	102	
	8 計器用変流器 6kV 50A/5A	2	台	W	51	102	
	9 LBS 50A・40A・30A	3	台	W	51	153	
	10 指示計器 (受変電盤に含む)	8	個	D	242	1936	
	11 高圧ケーブル	3	箇所	W	51	153	
8	受変電設備: 第4変電所						
	1 受変電盤 (高圧配電盤)	1	面	M	12	12	
	2 配電盤 (低圧配電盤)	2	面	M	12	24	
	3 母線	1	系統	M	12	12	
	4 変圧器 油入 3φ3W150kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51	
	5 変圧器 油入 1φ3W100kVA 6,600V/210V	1	台	W	51	51	
	6 高圧カットアウト (PC)	5	個	D	242	1210	
	7 真空遮断器 6.6kV-400A	1	台	D	242	242	
	8 計器用変圧器 6,600V/105V	2	台	W	51	102	
	9 計器用変流器 6kV 50A/5A	1	台	W	51	51	
	10 断路器 (DS)	2	組	W	51	102	
	11 避雷器 (アレスタ)	3	個	W	51	153	
	12 指示計器 (受変電盤に含む)	3	個	D	242	726	
	13 高圧ケーブル	1	箇所	W	51	51	
	14 過電流保護継電器	1	台	W	51	51	

付表8－電気設備保守点検該当主要機器一覧表（沖縄基地隊本部3／3）

番号	機器名称	数量	単位	実施周期		備考
				回数	総数	
9	受変電設備：棧橋変電所					
	1 受変電盤（高压配電盤）	1	面	M	12	12
	2 配電盤（低压配電盤）	1	面	M	12	12
	3 変圧器 油入 3φ3W500kVA 6,600V/440V	1	台	W	51	51
	4 変圧器 モルト 3φ5kVA 440V/210V	1	台	W	51	51
	5 真空遮断器	1	台	D	242	242
	6 過電流保護継電器	1	台	W	51	51
	7 計器用変圧器 6,600V/105V	2	台	W	51	102
	8 計器用変流器 6kV 100A/5A	2	台	W	51	102
	9 指示計器（受変電盤に含む）	1	個	D	242	242
	10 高压ケーブル	1	箇所	W	51	51
10	外灯（水銀灯）					
	1 本部構内道路 4.5mポール：1基1灯式	18	基	W	51	918
				M	12	216
	2 体育館 4.5mポール：1基1灯式	14	基	W	51	714
				M	12	168
	3 庁舎裏 4.5mポール：1基1灯式	4	基	W	51	204
				M	12	48
	4 隊舎裏 4.5mポール：1基1灯式	4	基	W	51	204
				M	12	48
	5 プール 4.5mポール：1基1灯式	5	基	W	51	255
				M	12	60
	6 厚生センタ 4.5mポール：1基1灯式	2	基	W	51	102
				M	12	24
	7 ガソリンスタンド横 4.5mポール：1基1灯式	1	基	W	51	51
				M	12	12
	8 警衛所前 4.5mポール：1基1灯式	1	基	W	51	51
				M	12	12
	9 5,000kl燃料地区 6.5m：1基1灯式	8	基	W	51	408
				M	12	96
	10 造修工場前 4.5mポール：1基1灯式	1	基	W	51	51
				M	12	12
	11 沖処分前後 4.5mポール：1基1灯式	3	基	W	51	153
				M	12	36
	12 棧橋西 コンクリート柱 6.4m：1基1灯式	2	基	W	51	102
				M	12	24
	13 棧橋西 コンクリート柱 6.4m：1基2灯式	2	基	W	51	102
				M	12	24
	14 棧橋東 コンクリート柱 6.4m：1基1灯式	2	基	W	51	102
				M	12	24
	15 棧橋東 コンクリート柱 6.4m：1基2灯式	1	基	W	51	51
				M	12	12
	16 5,000kl燃料地区 6.5m：1基1灯式	9	基	W	51	459
				M	12	108
11	各建物分電盤					
	1 電灯動力分電盤（10面まで）	44	面	M	12	528
	2 電灯動力分電盤（11面から20面まで）	13	面	M	12	156
12	構内配線路					
	1 ハンドホール	70	箇所	M	12	840
				適宜		
	2 高压ケーブル	8	箇所	M	12	96

凡例：周期の表記は共通仕様書の例による。（D＝年間242回、W＝年間51回、M＝年間12回など）

付表9-1-電気設備保守点検要領表(1/2)

点検項目		実施周期
1	引込柱 1 コンクリート柱 支線 2 気中開閉器 3 方向性地絡保護継電器 4 碍子 5 腕金 6 電源用変圧器 7 高圧ケーブル端末 8 避雷器 9 高圧カッタアウト	D
2	受変電設備(本部3箇所, WB地区4箇所) 1 受変電盤 2 低圧配電盤 3 母線 4 変圧器 5 高圧カッタアウト 6 高圧進相コンデンサ 7 真空遮断器 8 計器用変圧器 PT 9 変流器 6kV CT 10 零相変流器 ZCT 11 LBS 12 避雷器 13 断路器 14 指示計器 15 高圧ケーブル端末 16 過電流保護継電器 17 方向性地絡保護継電器 18 不足電圧継電器 19 換気装置	M M W D W D W W W W W W D W W W W M

支持物の損傷・傾斜・腐朽・脱落等の有無  
 損傷・破損等の有無  
 異音・損傷・変色等の有無  
 異音等の有無  
 損傷・破損等の有無  
 傾斜・損傷・腐食等の有無  
 異音・損傷・変色等の有無  
 ケーブル端末部の損傷等の有無  
 損傷・破損等の有無  
 損傷・破損等の有無

異音・異臭、\*1[受変電設備一盤類【配電盤】]  
 損傷・変形・ボルトの緩み・ほこり等の堆積  
 異音・異臭・異常振動・漏湯・過熱等の有無  
 汚れ・亀裂・損傷等  
 異音・異臭・変形ふくらみ等の有無  
 異音・異臭・変形等の有無  
 ヒューズの異常等、\*1[計器用変成器]  
 \*1[計器用変成器]  
 \*1[計器用変成器]  
 異音・損傷・変形・ボルトの緩み  
 損傷・変形・ほこり等の蓄積  
 受けと刃の接触過熱・変色・ゆるみ等の有無  
 表示値の適否  
 異臭・変形等の有無  
 異音・損傷・変形等  
 異音・損傷・変形等  
 異音・損傷・変形等  
 腐食・変形等の有無・試運転

# 付表9-電気設備保守点検要領表(2/2)

	点検項目	実施周期	
3	<b>自家用発電装置</b> 1 非常発電機 (3相 200V 35KVA 60Hz, 3相 200V 200KVA 60Hz) ディーゼルエンジン 発電機 燃料タンク ラジエター 排気管 換気設備 切替盤 始動用蓄電池(充電装置) 自動発停装置 確認運転 4 外灯水銀灯 4.5mポール 1 1基 1灯式、1基 2灯式	燃料・潤滑油及び冷却水の漏れの確認 異音・損傷・変形・出力端子の緩み 燃料の漏れ・量の確認 冷却水の漏れ・量の確認 支持金具等の緩み・損傷等 腐食・変形等の有無・試運転 異常音・変形等の有無 液の量・漏れ・損傷・変形・比重及び電圧測定 試運転を行い始動時間の確認 運転中各計器の指示値が適正か 灯具・ポール等の損傷・腐食の点検 点灯試験	D W W W M M W W W W
5	<b>各建物分電盤</b> 1 電灯動力分電盤 (10面まで) 2 電灯動力分電盤 (11面から20面まで)	異音・異臭・変形等の有無、 各開閉器等の開閉状態を点検	M
6	<b>構内配線路</b> 1 ハンドホール 2 高圧ケーブル	ハンドホール及び蓋の損傷 ハンドホール内雨水の排出 変形等の有無	M 適宜 M

**凡 例**

\*1: この表に示す項目の他、共通仕様書のうち、当該機器に該当する項目について実施 (\*1の無い項目はこの表に示す項目のみを実施する。)

\*2: 当該項目について個別に報告を要する。 (\*2の無い項目については、作業日報等により報告する。)

付表10-ボイラー設備等保守点検該当主要機器一覧表(1/2)

番号	機器名称	数量	単位	実施周期1		実施周期2		備考	
				回数	総数	回数	総数		
1	温水ボイラー：管理棟								
1	1 鋳鉄製ボイラー VK-5NWQ (簡易ボイラー 伝熱面積1.7㎡)	1	台	D	242	242	Y	1	1
		1	台	M	12	12			
	逆流防止弁	1	個						
	減圧弁	3	個						
	自動エア抜き弁	1	個						
	流量計(温水用) 形式 指示部固定型	1	個						
	流量計(油用)	1	個						
	2 プレート型熱交換器	1	基			Y	1	1	
	3 貯湯槽(800L 第1種圧力容器)	1	基	M	12	12	Y	1	1
	4 温水循環ポンプ(給湯用) LP型	1	台	W	51	51	Y	1	1
	5 温水循環ポンプ(熱交換用) LP型	1	台	W	51	51	Y	1	1
	6 温水循環ポンプ	1	台	W	51	51	Y	1	1
	7 給湯用循環ポンプ LP型	2	台	W	51	102	Y	1	2
	8 歯車ポンプ(油用)	2	台	W	51	102	Y	1	2
	9 密閉式膨張タンク(小型圧力容器、ダイヤフラム形)	1	基				Y	1	1
	10 定水弁20A(浴槽) ダイヤフラム式	1	個	D	242	242			
	11 有圧換気扇	1	個				Y	1	1
	12 灯油重力タンク	1	基	M	12	12	Y	1	1
	13 燃料地下タンク(3KL)(灯油タンク)	1	基	M	12	12			
2	温水ボイラー：プール								
1	1 鋳鉄製ボイラー MF5-N6WK (ボイラー 伝熱面積9.9㎡)	1	台	D	242	242	Y	1	1
		1	台	M	12	12			
	減圧弁	1	式						
	2 熱交換器(内容積0.292㎡ 第1種圧力容器)	1	基	M	12	12	Y	1	1
	3 貯湯槽(2,000L)(適用規格除外)	1	基	M	12	12	Y	1	1
	4 温水循環ポンプ(プール用) 65X50FS2E61.5	1	台	W	51	51	Y	1	1
	5 温水循環ポンプ(シャワー用) 40X32FS2F61.5	1	台	W	51	51	Y	1	1
	6 温水循環ポンプ(空調機用) 40LPD6.75	1	台	W	51	51	Y	1	1
	7 歯車ポンプ(油用) 12GPF6.2	2	台	W	51	102	Y	1	2
	8 密閉式膨張タンク(内容積126L 第2種圧力容器)	1	基				Y	1	1
	9 灯油重力タンク	1	基	M	12	12	Y	1	1
	10 燃料地下タンク(30KL)(灯油)	1	基	M	12	12			
	11 有圧換気扇	3	台				Y	1	3
12	12 濾過装置 SFF-23AUTO-R	1	台	D	242	242			
		1	台	W	51	51			
	13 濾過循環ポンプ 125X100FS4KC622	1	台	W	51	51	Y	1	1
	14 滅菌用薬液注入ポンプ	1	台	W	51	51	Y	1	1
	15 濾過機用薬液注入ポンプ	1	台	W	51	51	Y	1	1
	16 FRP製水槽	1	基	D	242	242	Y	1	1
	17 定水弁20A(プール用) ダイヤフラム式	1	台	D	242	242			
	18 ユニット型空調機(シーズンイン)	1	台				Y	1	1
	19 ユニット型空調機(シーズンオン)	1	台				SM2	4	4
	20 ユニット型空調機 運転管理等	1	台	D	242				
	21 ファンコンベクター(シーズンイン)	2	台				Y	1	2
	22 水質管理装置	1	台	W	51				
3	消防ポンプ：本部ポンプ室								
1	1 ガソリンポンプ RPU10-MA	1	組						
		1	台	D	242	242			年点検含む
	ガソリンエンジン	1	台	W	51	51			年点検含む
	ポンプ	1	台	W	51	51			年点検含む
	始動用蓄電池(充電装置)	6	セル	W	51	306			年点検含む
	燃料タンク(60L)(ガソリン)	1	台	W	51	51			年点検含む
	ラジエーター	1	台	W	51	51			年点検含む
	排気管	1	組	M	12	12			年点検含む
	自動発停装置(商用優先回路)	1	組	W	51	51			年点検含む
	確認運転	1	台	W	51	51			
	2 真水ポンプ	1	組	D	242	242			

付表10-機械設備保守点検該当主要機器一覧表(2/2)

番号	機器名称	数量	単位	実施周期1		実施周期2		備考	
				回数	総数	回数	総数		
4	空調機(空冷ヒートポンプユニット):庁舎	3	基						
	1 運転管理等	1	式	D	242	242			
	2 室外機	1	式	W	51	51			
	3 空冷ヒートポンプユニット(1台目シーズンイン)	1	基				Y	1	1
	4 空冷ヒートポンプユニット(2・3台目シーズンイン)	2	基				Y	1	2
	5 空冷ヒートポンプユニット(シーズンオン)	3	基				SM1	6	18
	6 空冷ヒートポンプユニット(1台目シーズンオフ)	1	基				Y	1	1
7 空冷ヒートポンプユニット(2・3台目シーズンオフ)	2	基				Y	1	2	
5	空調機(空冷ヒートポンプユニット):衛生科	3	基						
	1 運転管理等	1	式	D	242	242			
	2 室外機	1	式	W	51	51			
	4 空冷ヒートポンプユニット(シーズンイン)	2	基				Y	1	2
	5 空冷ヒートポンプユニット(シーズンオン)	2	基				SM1	6	12
	7 空冷ヒートポンプユニット(シーズンオフ)	2	基				Y	1	2
	6	空調機(空冷ヒートポンプユニット):体育館	1	基					
1 運転管理等		1	式	適宜					
2 室外機		1	式	W	51	51			
3 空冷ヒートポンプユニット(シーズンイン)		1	基				Y	1	1
4 空冷ヒートポンプユニット(シーズンオン)		1	基				SM1	6	6
5 空冷ヒートポンプユニット(シーズンオフ)		1	基				Y	1	1
7	空調機(チリングユニット):第1隊舎	1	基						
	1 運転管理等	1	式	SD	125	125			
	2 室外機	1	式	W	51	51			
	3 チリングユニット(シーズンイン)	1	基				Y	1	1
	4 チリングユニット(シーズンオン)	1	基				SM1	6	6
	5 チリングユニット(シーズンオフ)	1	基				Y	1	1
8	空調機(マルチルームエアコン):第2隊舎	1	基						
	1 室外機	1	基	W	51	51			
9	空調機(パッケージエアコン):舟艇庫	8	基						
	1 室外機	8	基	W	51	408			
10	温水器:第1隊舎	1	基						
	1 電気温水器(EH)	1	基	D	242	242			
11	温水器:第2隊舎	1	基						
	1 電気温水器	1	基	W	51	51			
12	温水器:舟艇庫	1	基						
	1 ヒートポンプ給湯器	1	式	W	51	51			
	2 温水循環ポンプ(給湯用) 25LPS6.15E	2	台	W	51	102	Y	1	2

凡例: 周期の表記は共通仕様書の例による。(D=年間242回、W=年間51回、M=年間12回など)

周期の表記は、「SD」はシーズン中毎日、「SM1」は冷房シーズン中毎月、

「SM2」は暖房シーズン中毎月それぞれ1回とするほか、共通仕様書の例による。

冷房シーズンは5月1日~10月31日までの6箇月、暖房シーズンは11月21日~3月20日までの4箇月とする。

付表 1 1 1 機械設備保守点検要領表

点検項目		実施周期 1		実施周期 2	
1	管理棟ボイラー室				
1	1 鑄鉄製ボイラー VK-5NWK (法区分：簡易ボイラー) 逆流防止弁 減圧弁 自動エア一抜き弁 流量計 (温水用) 形式 指示部固定型 流量計 (油用)	ボイラーの起動と停止、運転状態の確認 *1 [鑄鉄製簡易ボイラー (月例点検)] , *2 異音・異臭・亀裂・変色・漏えい等の有無 異音・異臭・亀裂・変色・漏えい等の有無 異音・異臭・亀裂・変色・漏えい等の有無 漏えい・作動確認 漏えい・作動確認	D	開放整備*2	Y
2	2 プレート型熱交換機				
3	3 貯湯槽 (800L 第1種圧力容器)	*1 [密閉型隔膜式膨張タンク (月例点検)] , *2	M	*1 [熱交換器 (月例点検)] , *2	Y
4	4 温水循環ポンプ (給湯用)	*1 [給排水衛生機器-ポンプ]	W	*1 [ポンプ] , *2	Y
5	5 温水循環ポンプ (熱交換用)	*1 [給排水衛生機器-ポンプ]	W	*1 [ポンプ] , *2	Y
6	6 温水循環ポンプ (SJ40X40L61.5)	*1 [給排水衛生機器-ポンプ]	W	*1 [ポンプ] , *2	Y
7	7 給湯用循環ポンプ LP型	*1 [給排水衛生機器-ポンプ]	W	*1 [ポンプ] , *2	Y
8	8 歯車ポンプ (油用)		W	*1 [ポンプ] , *2	Y
9	9 密閉式膨張タンク (ダイヤフラム形)	作動確認	D	*1 [密閉型隔膜式膨張タンク (月例点検)] , *2	Y
10	10 定水弁20A (浴槽用) ダイアフラム式				
11	11 有圧換気扇		M	*1 [有圧換気扇] , *2	Y
12	12 灯油重カタンク	*1 [空気調和等関連機器-オイルサービスタンク] *1 [地下式オイルタンク (月例点検)]	M	*1 [オイルサービスタンク] , *2	Y
13	13 燃料地下タンク (3KL) (灯油)	周期1Yに示す基礎、標識・指示板の項目を含む。*2	M		
2	2 プール機械室				
1	1 鑄鉄製ボイラー MF5-N6WK (法区分：ボイラー) 減圧弁	ボイラーの起動と停止 *1 [鑄鉄製ボイラー (月例点検)] , *2 異音・異臭・亀裂・変色・漏えい等の有無	D	*1 [鑄鉄製ボイラー (性能検査前開放整備)] , *2	Y
2	2 熱交換器 (電熱面積4.44㎡第1種圧力容器)	*1 [熱交換器 (月例点検)] , *2	M	鑄鉄製ボイラーの点検を含む。 *1 [熱交換器 (性能検査前開放整備)] , *2 開放整備 , *2	Y
3	3 貯湯槽 (2,000L) 適用規格除外	*1 [密閉型隔膜式膨張タンク (月例点検)] , *2	M	*1 [ポンプ] , *2	Y
4	4 温水循環ポンプ (プール用) 65X50F-S2E61.5	*1 [給排水衛生機器-ポンプ]	W	*1 [ポンプ] , *2	Y
5	5 温水循環ポンプ (シャワー用) 40X32F-S2F61.5	*1 [給排水衛生機器-ポンプ]	W	*1 [ポンプ] , *2	Y
6	6 温水循環ポンプ (空調機用) 40LPD6.75	*1 [給排水衛生機器-ポンプ]	W	*1 [ポンプ] , *2	Y
7	7 密閉式膨張タンク (第2種圧力容器)			*1 [密閉型隔膜式膨張タンク (定期自主検査)] , *2	Y
8	8 ユニツト形空調機 シーズンイン			*1 [ユニツト形空気調和機] , *2, *4	Y
9	9 ユニツト形空調機 シーズンオン			*1 [ユニツト形空気調和機] , *2, *4	Y
10	10 ユニツト形空調機 運転管理				M
11	11 ファンコンベクター シーズンイン	異音・異臭・温度 (電動機含む) の確認, SAチャンバー内部確認 Vベルトの亀裂・変形・緩みの有無及び清掃	D		
12	12 灯油重カタンク	*1 [空気調和等関連機器-オイルサービスタンク]	M	*1 [ユニツト形空気調和機] , *2, *4 *1 [オイルサービスタンク] , *2	Y



付表 1 1 - 機械設備保守点検要領表

点検項目		実施周期 1	実施周期 2
5	空調機 (1 隊舎)		
	1 運転管理		
	振動・運転音	起動と停止 (運転期間中)	D
	周囲温度	異常音等の有無 (運転期間中)	D
	2 室外機	気温及び室内温度測定 (運転期間中)	D
	3 シーズン・イン	異常音、異常振動、損傷の有無、ドレンパン・ドレン管支持金具等の緩み・損傷等及び清掃	W
	4 シーズン・オン		*1 [チリングユニット], *2, *3
	5 シーズン・オフ		*1 [チリングユニット], *2, *3
6	空調機 (第2 隊舎、舟艇庫)		
	室外機		
	7 温水器 (1 隊舎、2 隊舎、舟艇庫)	異常音、異常振動、損傷の有無	W
	1 電気温水器 (第1 隊舎)		
	2 電気温水器 (第2 隊舎)	運転状況の確認	D
	3 ヒートポンプ給湯器 (舟艇庫)	運転状況の確認	W
	4 給湯循環ポンプ (舟艇庫) 25LPS6.15E	運転状況の確認	W
		*1 [給排水衛生機器-ポンプ]	W
			*1 [ポンプ], *2
			Y

凡 例

- \*1: 共通仕様書のうち、当該機器に該当する項目について実施 (\*1の無い項目はこの表に示す項目のみを実施する。)
- \*2: 当該項目について個別に報告を要する。 (\*2の無い項目については、作業日報等により報告する。)
- \*3: 冷房シーズン中の定期点検等については5月1日から10月31日までの期間とする。
- \*4: 暖房シーズン中の定期点検等については11月21日から3月20日までの期間とする。

付表 1 2 - 清掃業務一覧表

番号	機器名称	数量	単位	実施周期 1		備考
				回数	総数	
1	受変電設備：管理棟受電室					
	受電室	48.32	m <sup>2</sup>	2W	26	1,256.32
	照明器具	7	灯	Y	1	7
	窓ガラス	6.48	m <sup>2</sup>	3M	4	25.92
2	受変電設備：厚生センター					
	受電室	18.5	m <sup>2</sup>	2W	26	481.00
	照明器具	4	灯	Y	1	4
3	受変電設備：棧橋変電所					
	受電室	19.97	m <sup>2</sup>	2W	26	519.22
	照明器具	4	灯	Y	1	4
4	非常発電機室：燃料管理棟					
	受電室	34.58	m <sup>2</sup>	2W	26	899.08
	照明器具	4	灯	Y	1	4
5	ボイラー室：管理棟					
	ボイラー室	39.85	m <sup>2</sup>	2W	26	1,036.10
	照明器具	6	灯	Y	1	6
	窓ガラス	6.48	m <sup>2</sup>	3M	4	25.92
	窓ガラス：玄関	1.52	m <sup>2</sup>	3M	4	6.08
犬走り（玄関周り含む：側溝含む）	80.36	m <sup>2</sup>	2W	26	2,089.36	
6	プール					
	機械室	122	m <sup>2</sup>	2W	26	3,172.00
	照明器具	11	灯	Y	1	11
7	薬液室：プール					
	薬液室	7.23	m <sup>2</sup>	2W	26	187.98
	照明器具	1	灯	Y	1	1
8	空調室：庁舎					
	空調室	39.46	m <sup>2</sup>	2W	26	1,025.96
	照明器具	4	灯	Y	1	4
	窓ガラス	5.14	m <sup>2</sup>	3M	4	20.56
9	機械室：1隊舎					
	機械室	28.03	m <sup>2</sup>	2W	26	728.78
	照明器具	3	灯	Y	1	3
10	機械室：2隊舎					
	機械室	1.43	m <sup>2</sup>	2W	26	37.18
	照明器具	1	灯	Y	1	1
11	空調室：衛生科					
	空調室	13.7	m <sup>2</sup>	2W	26	356.20
	照明器具	4	灯	Y	1	4
	窓ガラス	1.1454	m <sup>2</sup>	3M	4	4.58
12	空調室：体育館					
	空調室	20.01	m <sup>2</sup>	2W	26	520.26
	照明器具	5	灯	Y	1	5
13	ポンプ室：本部					
	ポンプ室	17.94	m <sup>2</sup>	2W	26	466.44
	照明器具	2	灯	Y	1	2
	窓ガラス	1.68	m <sup>2</sup>	3M	4	6.72

凡例：周期の表記は共通仕様書の例による。（D=年間242回、W=年間51回、M=年間12回など）

付表13-作業実施記録簿

作 業 実 施 記 録 簿 年 月

契約番号							
契約件名				会社名			
日	曜	設備名	作業実施者名	作業実施時間		作業実施項目	監督官印
	月	電気					
		ボイラー					
	火	電気					
		ボイラー					
	水	電気					
		ボイラー					
	木	電気					
		ボイラー					
	金	電気					
		ボイラー					
	土	電気					
		ボイラー					
	日	電気					
		ボイラー					

\*実施項目欄は仕様書2. 3. 2の役務内容 a) ~h) の項目のうち、実施した項目符号及び機器等を記載する

令和 年 月 日  
 作業管理者 氏 名

印

## 付表14-委託業務従事者名簿

(監督官) 殿

会社名  
住所  
代表者名

印

## 委託業務従事者名簿

下記の契約にかかる委託業務従事者を指定いたしましたので、提出いたします。

記

契約番号	
契約年月日	
契約件名	

作業管理者					
氏名	生年月日	連絡先(住所・電話番号)	国籍	資格	担当職

作業実施者					
氏名	生年月日	連絡先(住所・電話番号)	国籍	資格	担当職

注記1 資格を証明する書類の写しを添付する。

## 付表15－誓約書（代表者用）

## 誓 約 書

（監 督 官） 殿

私は、届け出た委託業務従事者の身上を完全に把握しており、身分保障するとともに、健康上、労務管理上、良好であることを証明します。

また、防衛省関連施設への通門許可申請、セキュリティ管理、緊急連絡、交通事故等の際の救急措置（血液型を含む。）その他、委託業務に必要な、個人の照会に係わる情報を提供することに同意します。

令和 年 月 日

会 社 名

住 所

代 表 者 名

印

## 付表16—誓約書（保全）

## 誓約書

この度、「電気設備及びボイラー設備等保守管理業務」の実施に当たり、知り得た事項の保全に努めるとともに、絶対に関係者以外の者に漏らしたり、他に利用しないことを誓います。

令和 年 月 日

会社名

代表者名

作業管理者

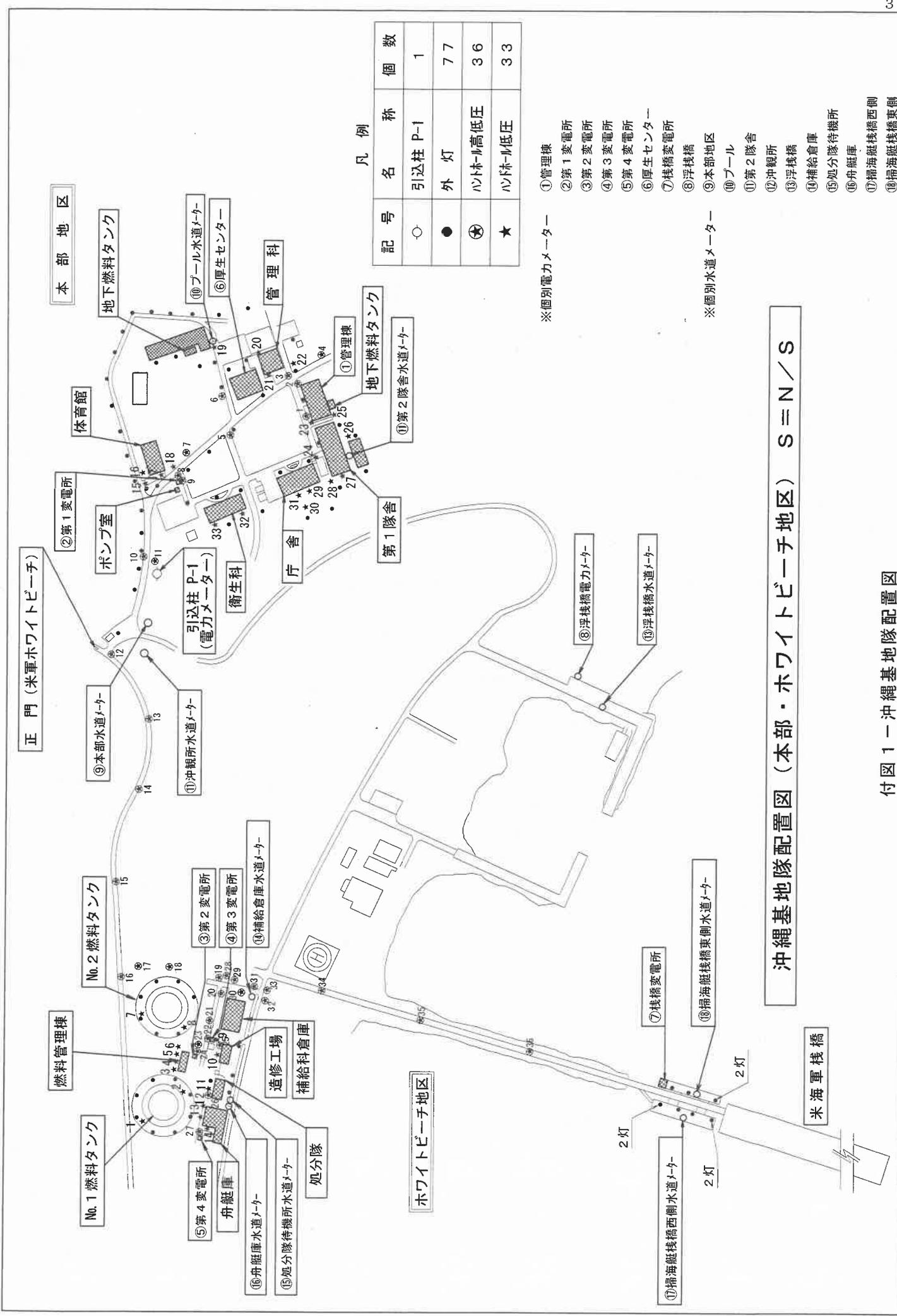
作業実施者

⑩

⑩

⑩

監督官



記号	名称	個数
○	引込柱 P-1	1
●	外灯	77
⊙	ハットル高低圧	36
★	ハットル低圧	33

凡例

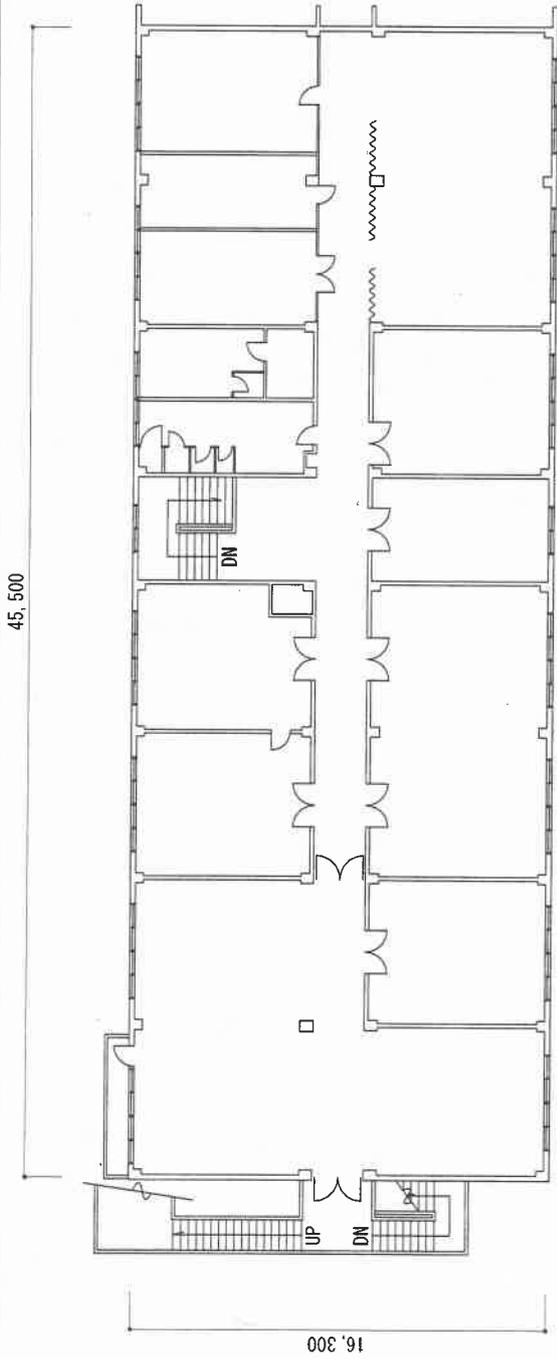
- ※個別電力メーター
- ①管理棟
- ②第1変電所
- ③第2変電所
- ④第3変電所
- ⑤第4変電所
- ⑥厚生センター
- ⑦棧橋変電所
- ⑧浮棧橋
- ⑨本部地区
- ⑩プール
- ⑪第2隊舎
- ⑫沖観所
- ⑬浮棧橋
- ⑭補給倉庫
- ⑮処分队待機所
- ⑯舟艇庫
- ⑰掃海艇棧橋西側
- ⑱掃海艇棧橋東側

沖縄基地隊配置図 (本部・ホワイトビーチ地区) S = N / S

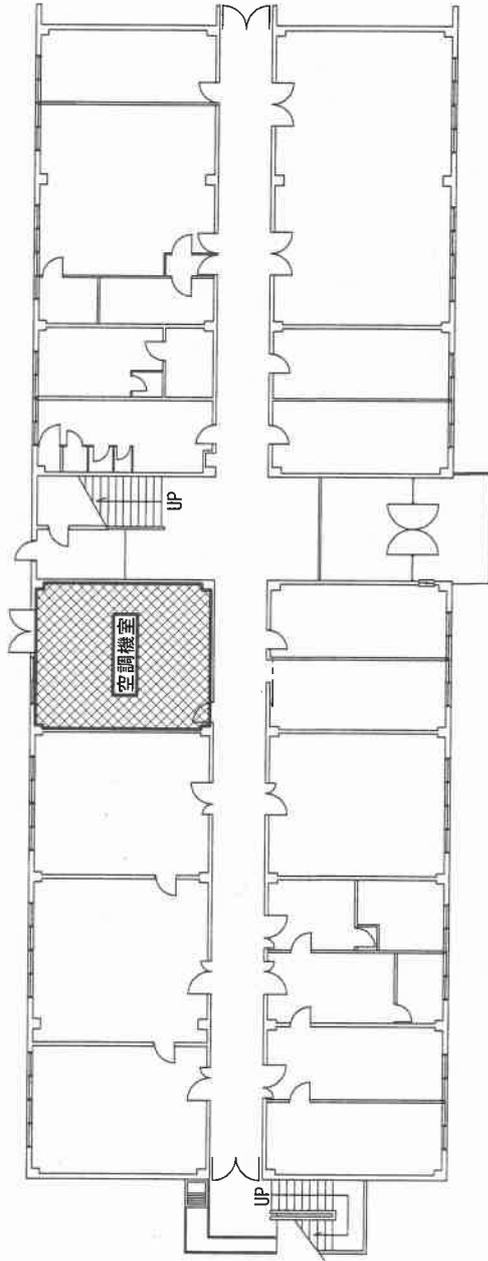
付図1 - 沖縄基地隊配置図

凡例

記号	名称
	室内清掃
	称

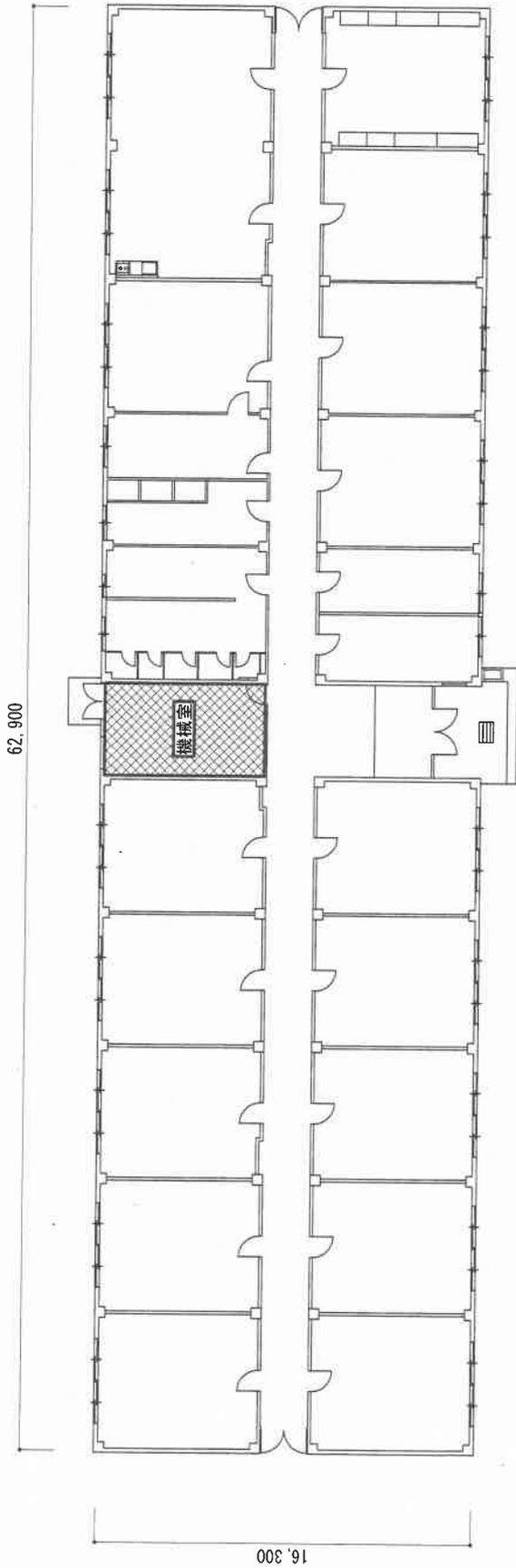


倉舎 2階平面図 S=1:300



倉舎 1階平面図 S=1:300

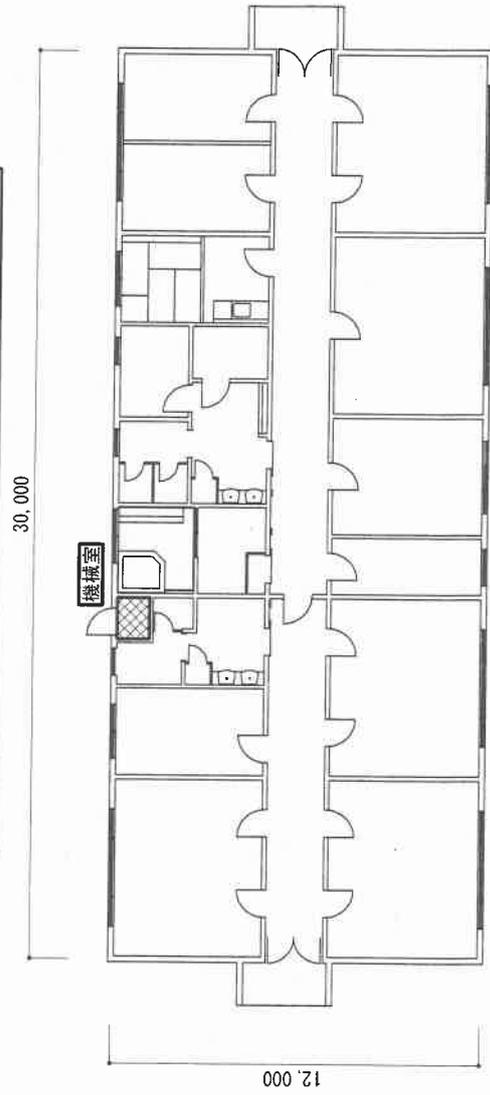
付図 2-1 倉舎平面図



第 1 隊 舎 平 面 図 S = 1 : 3 0 0

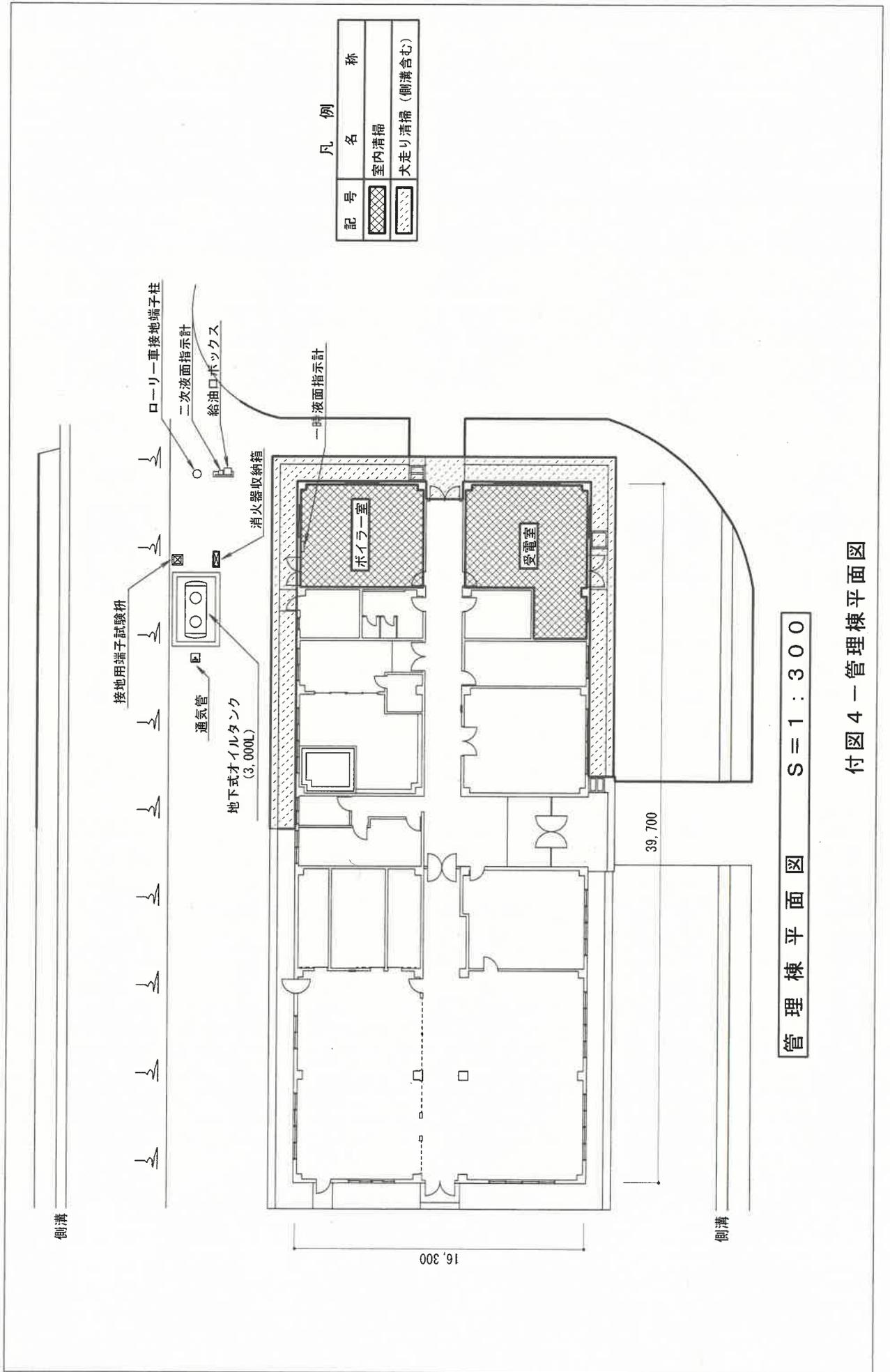
凡 例

記 号	名 称
	室内滑床



第 2 隊 舎 平 面 図 S = 1 : 2 5 0

付 図 3 - 1 隊 舎 平 面 図



凡 例

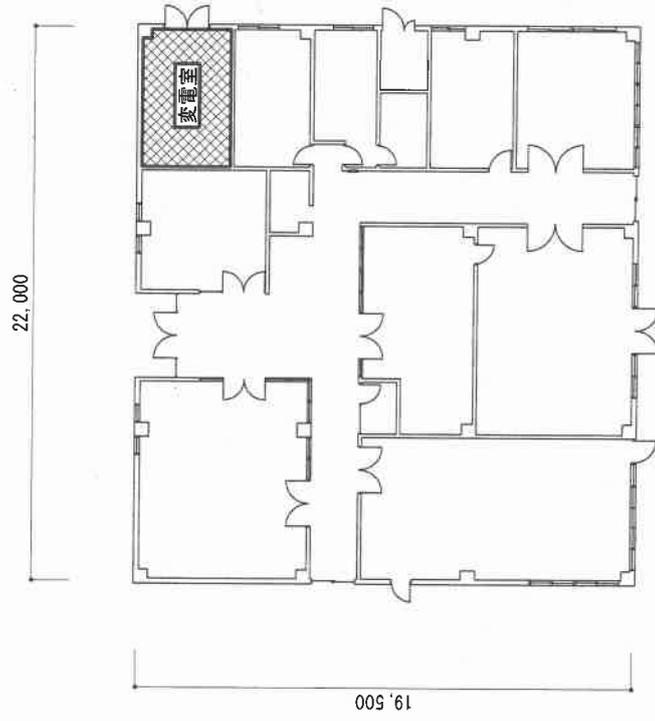
記号	名 称
	室内清掃
	犬走り清掃 (側溝含む)

管理棟平面図 S=1:300

付図4-管理棟平面図

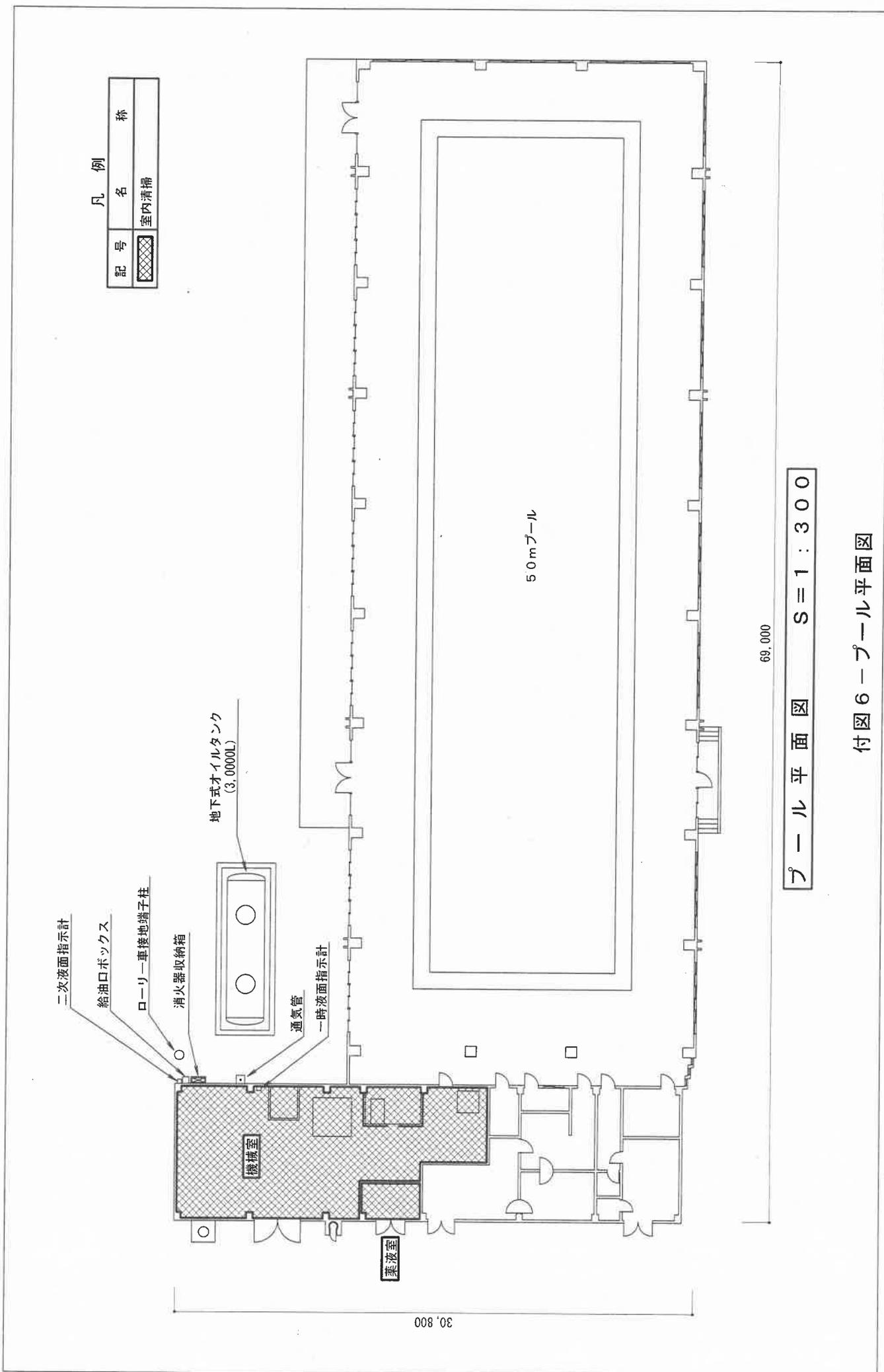
凡 例

記号	名 称
	室内清掃



厚生センター平面図 S = 1 : 300

付図 5 - 厚生センター平面図



凡例

記号	名称
	室内清掃

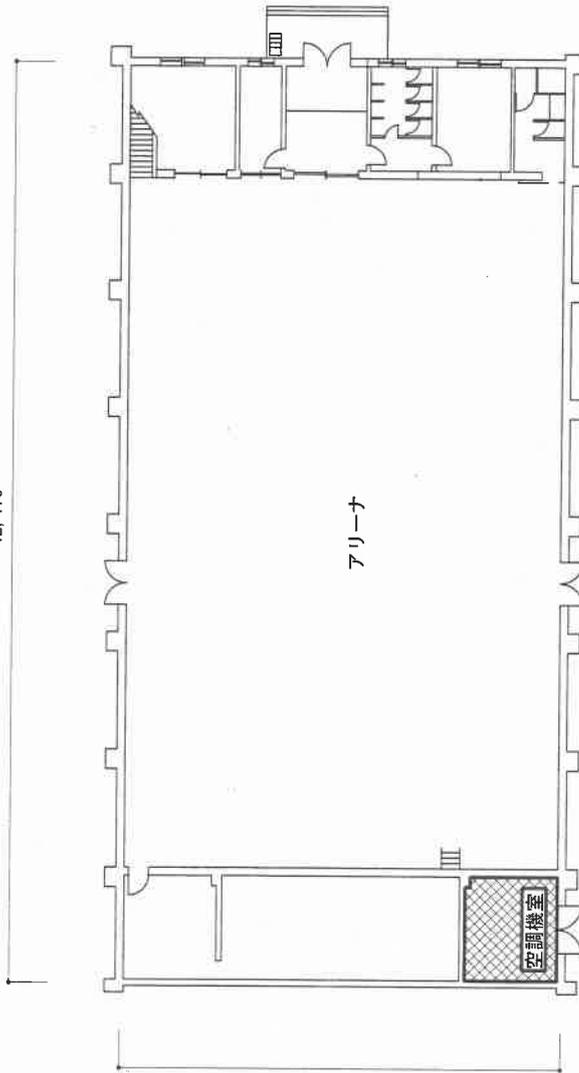
プール平面図 S=1:300

付図6-プール平面図

凡例

記号	名称
	室内清掃

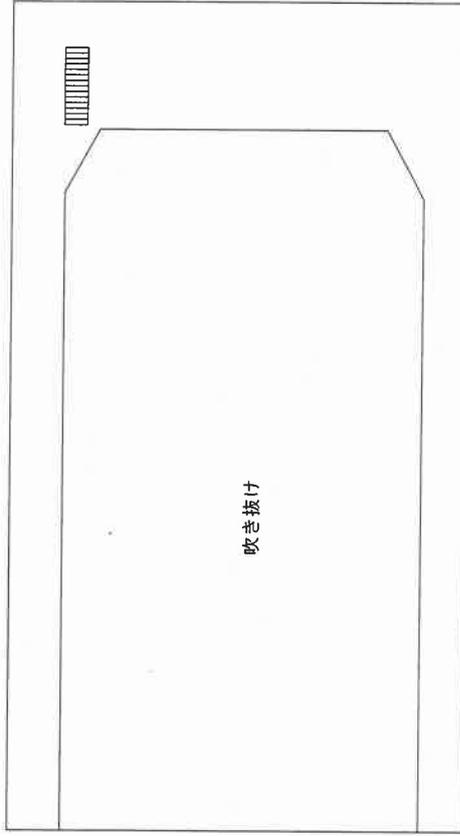
42,475



20,300

アリーナ

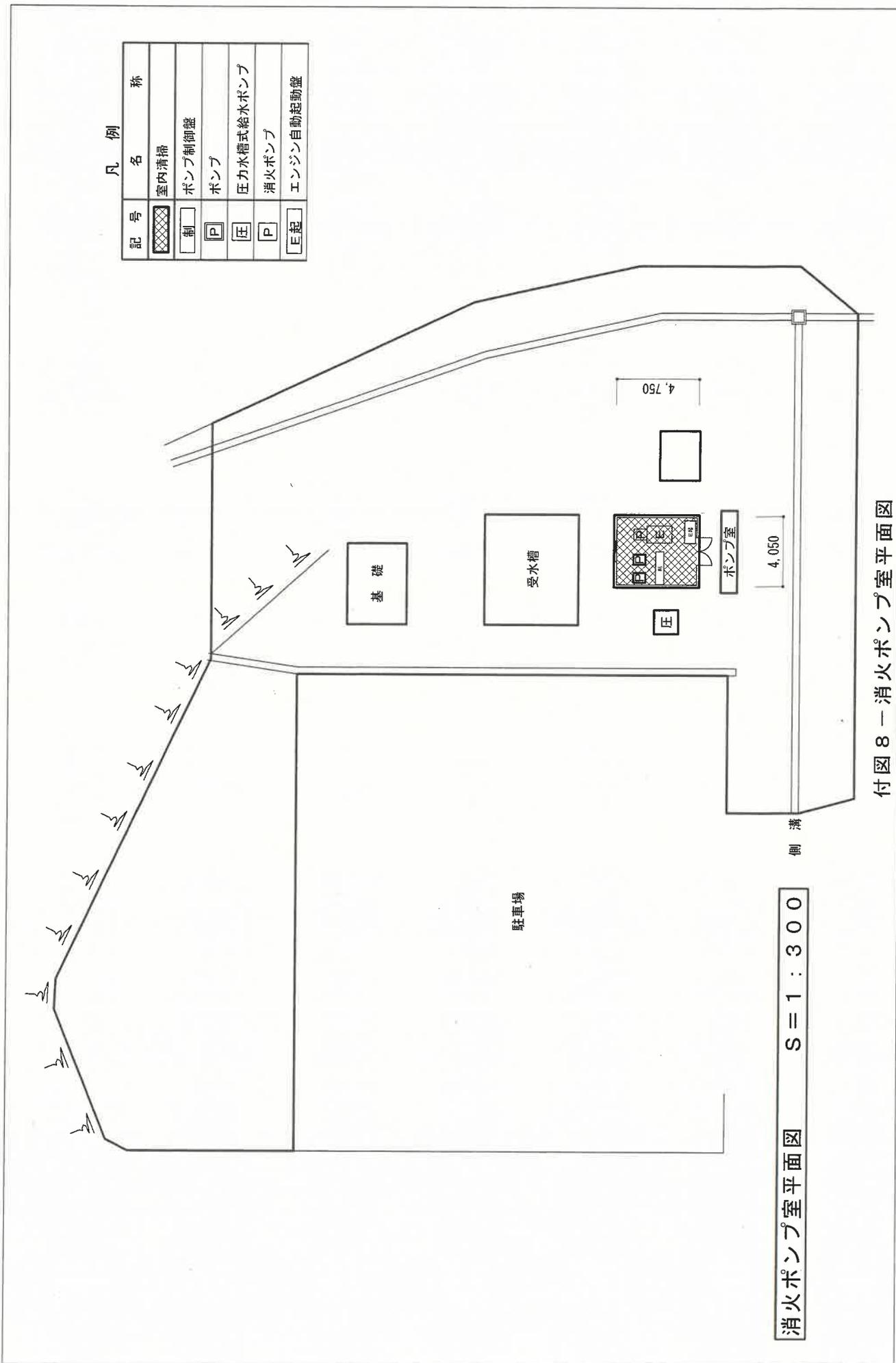
体育館 1 階 平面図 S=1:350



吹き抜け

体育館 2 階 平面図 S=1:350

付図 7 一 体育館 平面図



凡例

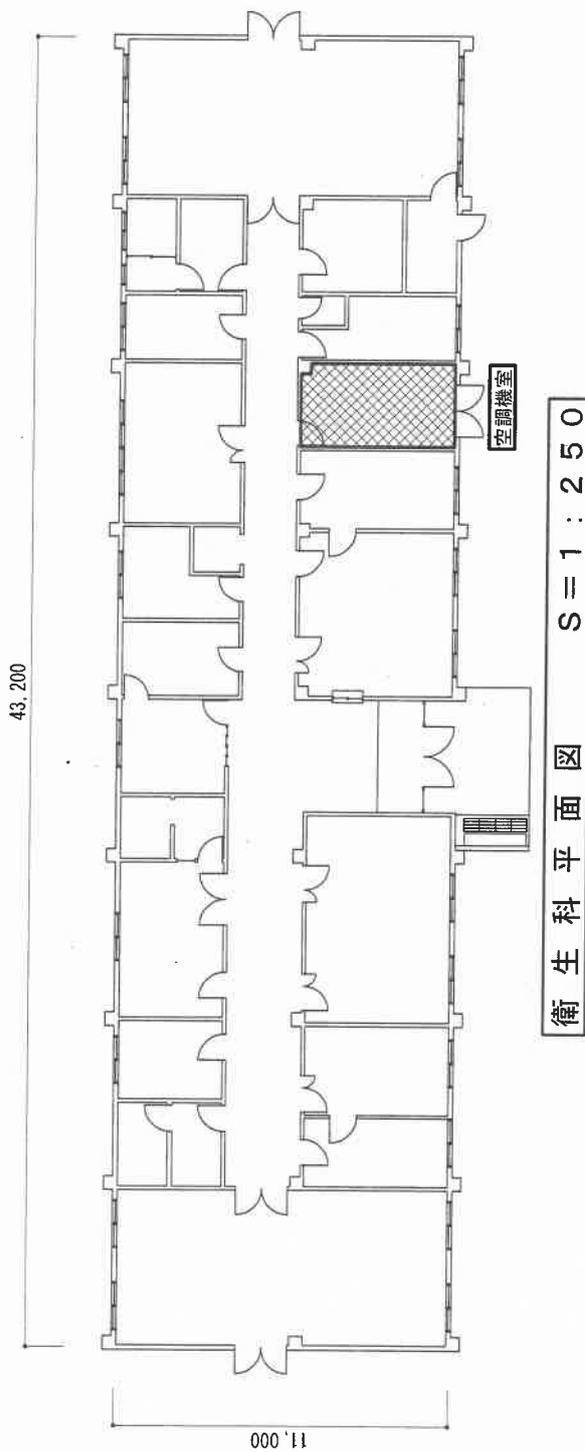
記号	名称
室内清掃	室内清掃
制	ポンプ制御盤
P	ポンプ
圧	圧力水槽式給水ポンプ
P	消火ポンプ
E起	エンジン自動起動盤

消火ポンプ室平面図 S = 1 : 300

付図 8 - 消火ポンプ室平面図

凡例

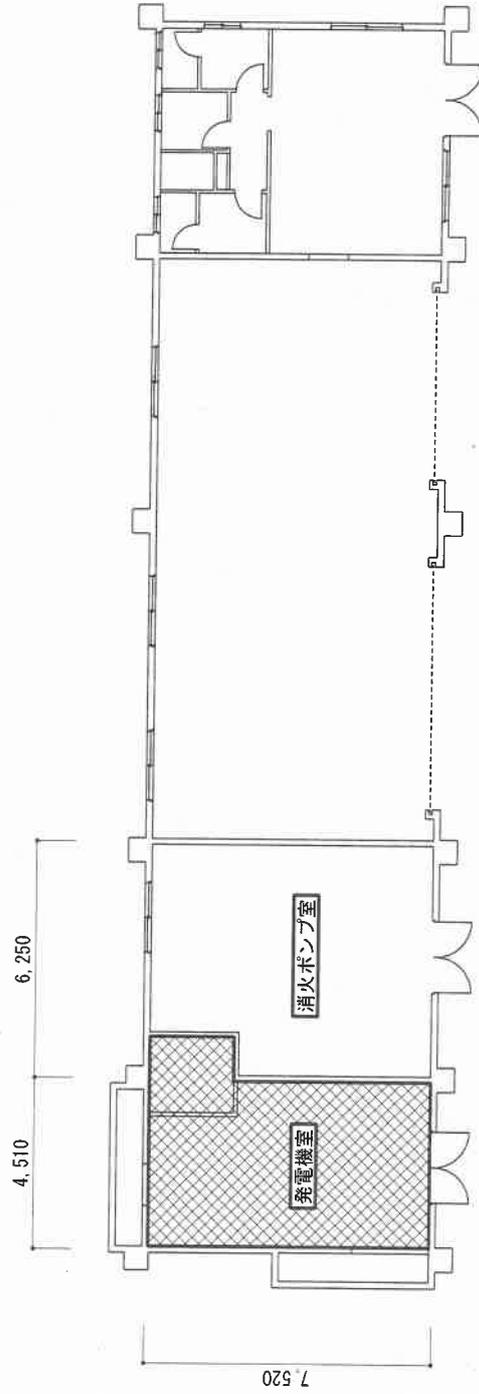
記号	名称
▨	室内清掃



付図9—衛生科平面図

凡 例

記号	名 称
	室内清掃

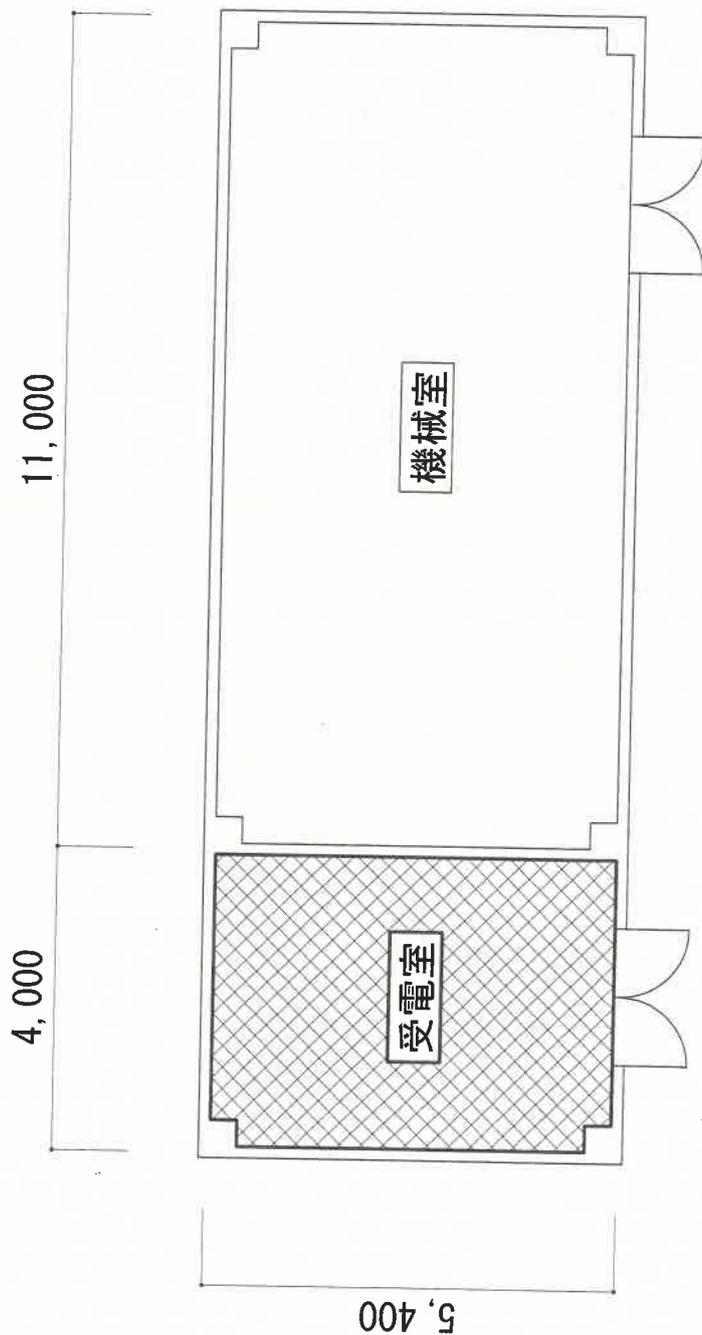


燃料管理棟平面図 S=1:200

付図10 - 燃料管理棟平面図

### 凡 例

記 号	名 称
	室内清掃



棧橋變電所平面圖 S = 1 : 200

付圖 1 1 1 - 棧橋變電所及び掃海艇棧橋平面圖

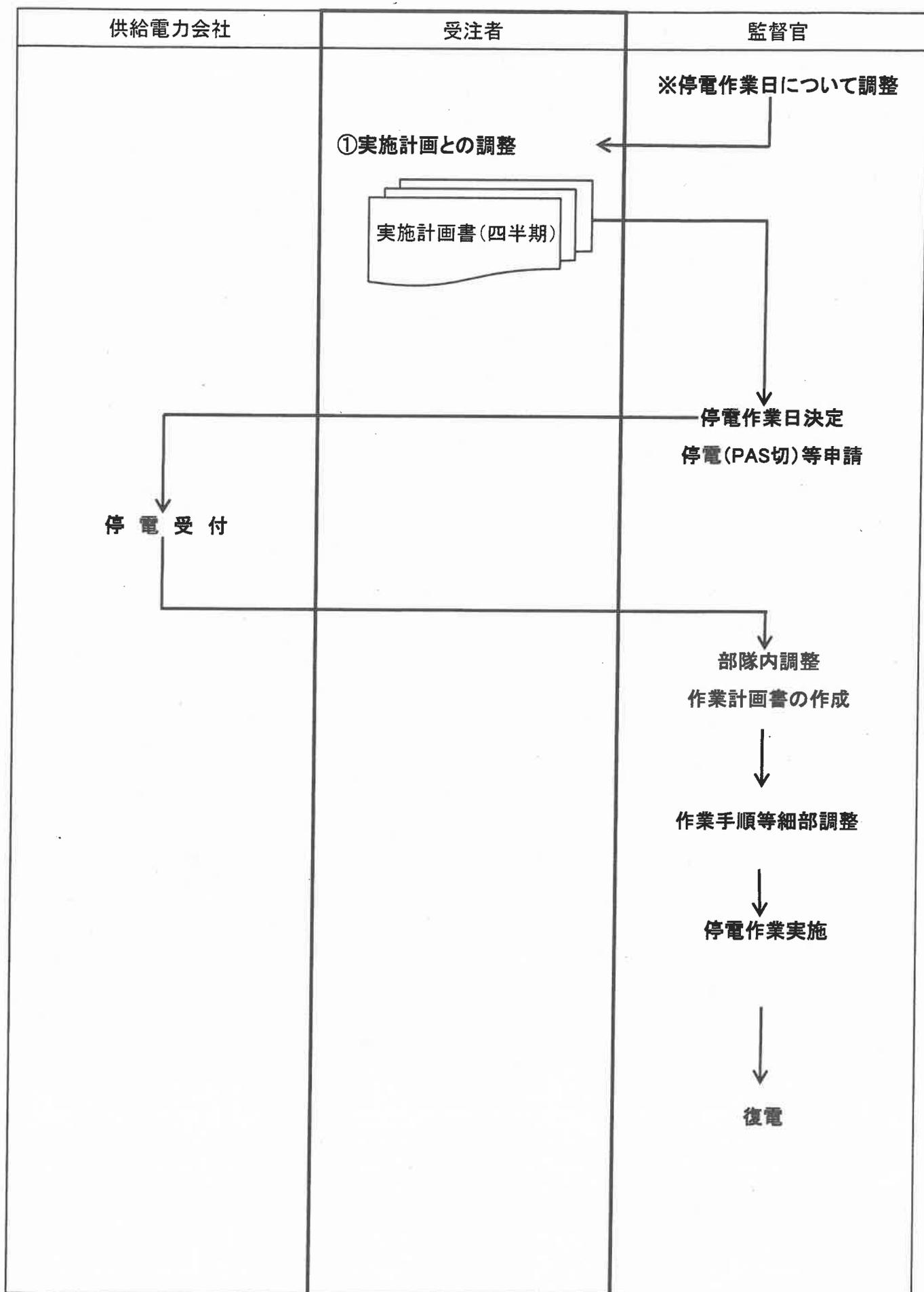
**附属書A**  
**(規定)**  
**電気設備及びボイラー設備等保守管理業務**  
**業務マニュアル**

- 1 停電作業時 (付表A. 1)
- 2 ボイラー開放・性能点検 (付表A. 2)
- 3 火災発生時 (付表A. 3)
- 4 停電発生時 (付表A. 4)
- 5 地震 (震度5以上) 発生時 (受電設備) (付表A. 5)
- 6 地震 (震度5以上) 発生時 (ボイラー設備等) (付表A. 6)
- 7 電気設備作業日報 (付表A. 7)
- 8 【週報】電気設備点検表 (付表A. 8)
- 9 【月報】電気設備点検表 (付表A. 9)
- 10 【週報】非常発電機設備点検表 (付表A. 10)
- 11 【月報】非常発電機設備点検表 (付表A. 11)
- 12 【月報】ハンドホール点検表 (付表A. 12)
- 13 本部地区受電日報 (受電室・1変電所・厚生センター) (付表A. 13)
- 14 ホワイトビーチ地区受電日報 (2・3・4変電所) (付表A. 14)
- 15 ホワイトビーチ地区受電日報 (4変電所・掃海艇棧橋) (付表A. 15)
- 16 【月報】沖縄基地隊電力使用実績 (付表A. 16)
- 17 【月報】月末メーター検針表 (付表A. 17)
- 18 ボイラー設備等作業日報 (付表A. 18)
- 19 【日報】ボイラー設備等点検表 (1) (付表A. 19)
- 20 【日報】ボイラー設備等点検表 (2) (付表A. 20)
- 21 【月報】空調運転記録 (付表A. 21)
- 22 【月報】真水使用記録 (付表A. 22)
- 23 【月報】管理棟ボイラー運転記録 (付表A. 23)

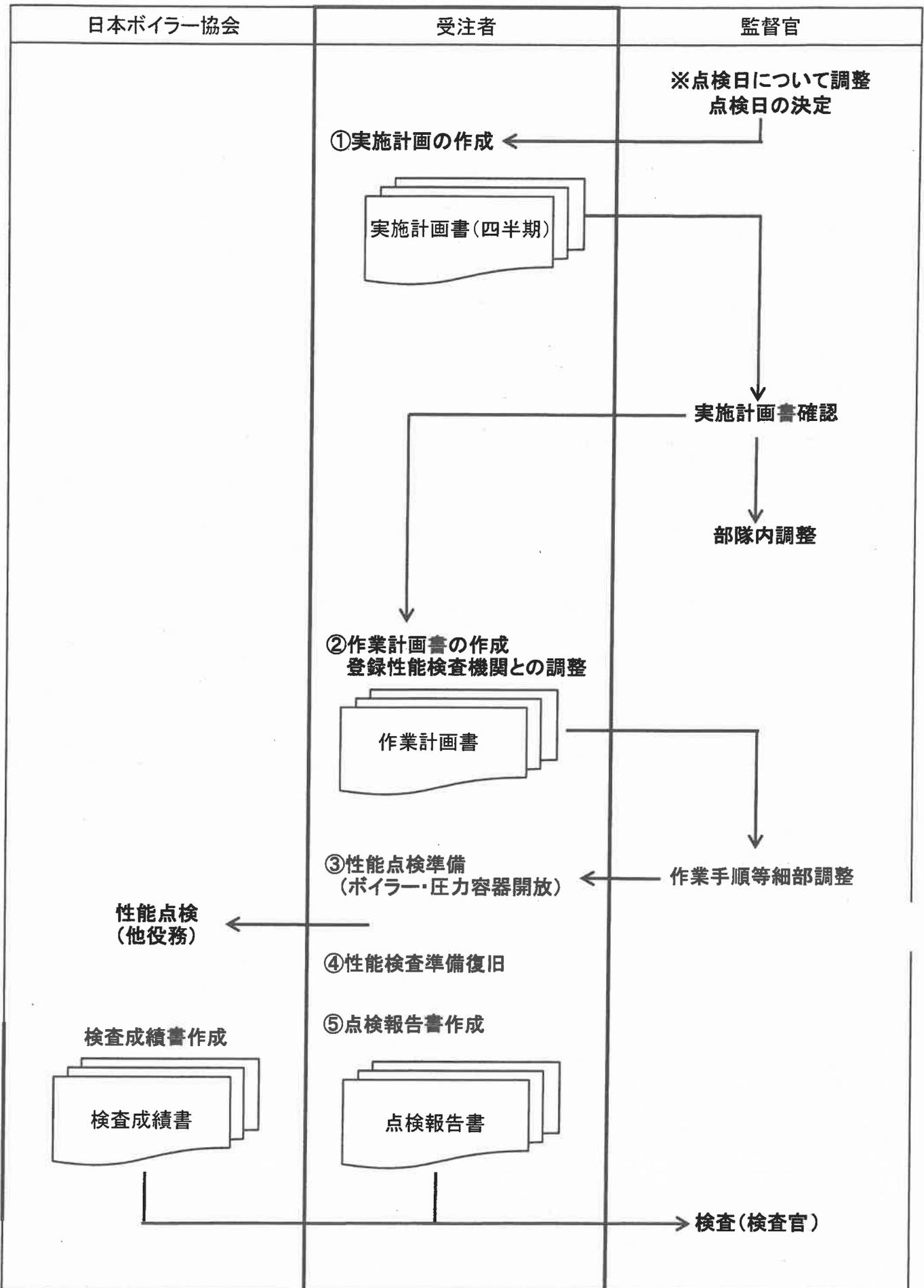
- 2 4 【月報】 プールボイラー運転記録 (付表A. 24)
- 2 5 空気熱源ヒートポンプユニット[シーズンイン点検 (1 / 2) ] (付表A. 25)
- 2 6 空気熱源ヒートポンプユニット[シーズンイン点検 (2 / 2) ] (付表A. 25)
- 2 7 空気熱源ヒートポンプユニット (シーズンオン点検) (付表A. 26)
- 2 8 空気熱源ヒートポンプユニット (シーズンオフ点検) (付表A. 27)
- 2 9 チリングユニット[シーズンイン点検 (1 / 2) ] (付表A. 28)
- 3 0 チリングユニット[シーズンイン点検 (2 / 2) ] (付表A. 28)
- 3 1 チリングユニット[シーズンオン点検 (1 / 2) ] (付表A. 29)
- 3 2 チリングユニット[シーズンオン点検 (2 / 2) ] (付表A. 29)
- 3 3 チリングユニット (シーズンオフ点検) (付表A. 30)
- 3 4 ユニット型空調機 (シーズンイン点検) (付表A. 31)
- 3 5 ユニット型空調機 (シーズンオン点検) (付表A. 32)
- 3 6 ファンコンベクター (シーズンイン) (付表A. 33)
- 3 7 熱交換器 (月例点検) (付表A. 34)
- 3 8 貯湯タンク (月例点検) (付表A. 35)
- 3 9 鋳鉄製ボイラー[月例点検 (1 / 3) ] (付表A. 36)
- 4 0 鋳鉄製ボイラー[月例点検 (2 / 3) ] (付表A. 36)
- 4 1 鋳鉄製ボイラー[月例点検 (3 / 3) ] (付表A. 36)
- 4 2 地下式オイルタンク (月例点検) (付表A. 37)
- 4 3 (年報) 灯油重力タンク点検表 (付表A. 38)
- 4 4 (年報) 温水循環ポンプ点検表 (付表A. 39)
- 4 5 (年報) 給湯用循環ポンプ点検表 (付表A. 40)
- 4 6 (年報) 歯車ポンプ点検表 (付表A. 41)
- 4 7 (年報) シャワー用循環ポンプ点検表 (付表A. 42)
- 4 8 (年報) プール温水用循環ポンプ点検表 (付表A. 43)
- 4 9 (年報) プール濾過循環ポンプ点検表 (付表A. 44)
- 5 0 (年報) 濾過機用薬液注入ポンプ点検表 (付表A. 45)

- 5 1 (年報) 滅菌薬注ポンプ点検表 (付表A. 46)
- 5 2 (年報) 空調機用循環ポンプ点検表 (付表A. 47)
- 5 3 (年報) 歯車ポンプ点検表 (付表A. 48)
- 5 4 (年報) 有圧換気扇点検表 (付表A. 49)
- 5 5 (年報) FRP水槽タンク点検表 (付表A. 50)
- 5 6 (年報) プレート型熱交換器 (付表A. 51)
- 5 7 (年報) 密閉式膨張タンク (ダイヤフラム式) (付表A. 52)
- 3  
5 8 (年報) 消防ポンプ点検表 (付表A. 53)
- 5 9 自家発電設備 1 年点検報告書 (1 / 2) (付表A. 54)
- 6 0 自家発電設備 1 年点検報告書 (2 / 2) (付表A. 54)
- 6 1 鋳鉄製ボイラー[性能点検 (1 / 3) ] (付表A. 55)
- 6 2 鋳鉄製ボイラー[性能点検 (2 / 3) ] (付表A. 55)
- 6 3 鋳鉄製ボイラー[性能点検 (3 / 3) ] (付表A. 55)
- 6 4 第 1 種圧力容器[性能点検 (1 / 2) ] (付表A. 56)
- 6 5 第 1 種圧力容器[性能点検 (2 / 2) ] (付表A. 56)
- 6 6 貯湯槽[開放点検 (1 / 2) ] (付表A. 57)
- 6 7 貯湯槽[開放点検 (2 / 2) ] (付表A. 57)
- 6 8 第 2 種圧力容器 (性能点検) (付表A. 58)
- 6 9 鋳鉄製ボイラー[開放点検 (1 / 3) ] (付表A. 59)
- 7 0 鋳鉄製ボイラー[開放点検 (2 / 3) ] (付表A. 59)
- 7 1 鋳鉄製ボイラー[開放点検 (3 / 3) ] (付表A. 59)
- 7 2 プール用ボイラー運転記録 (付表A. 60)

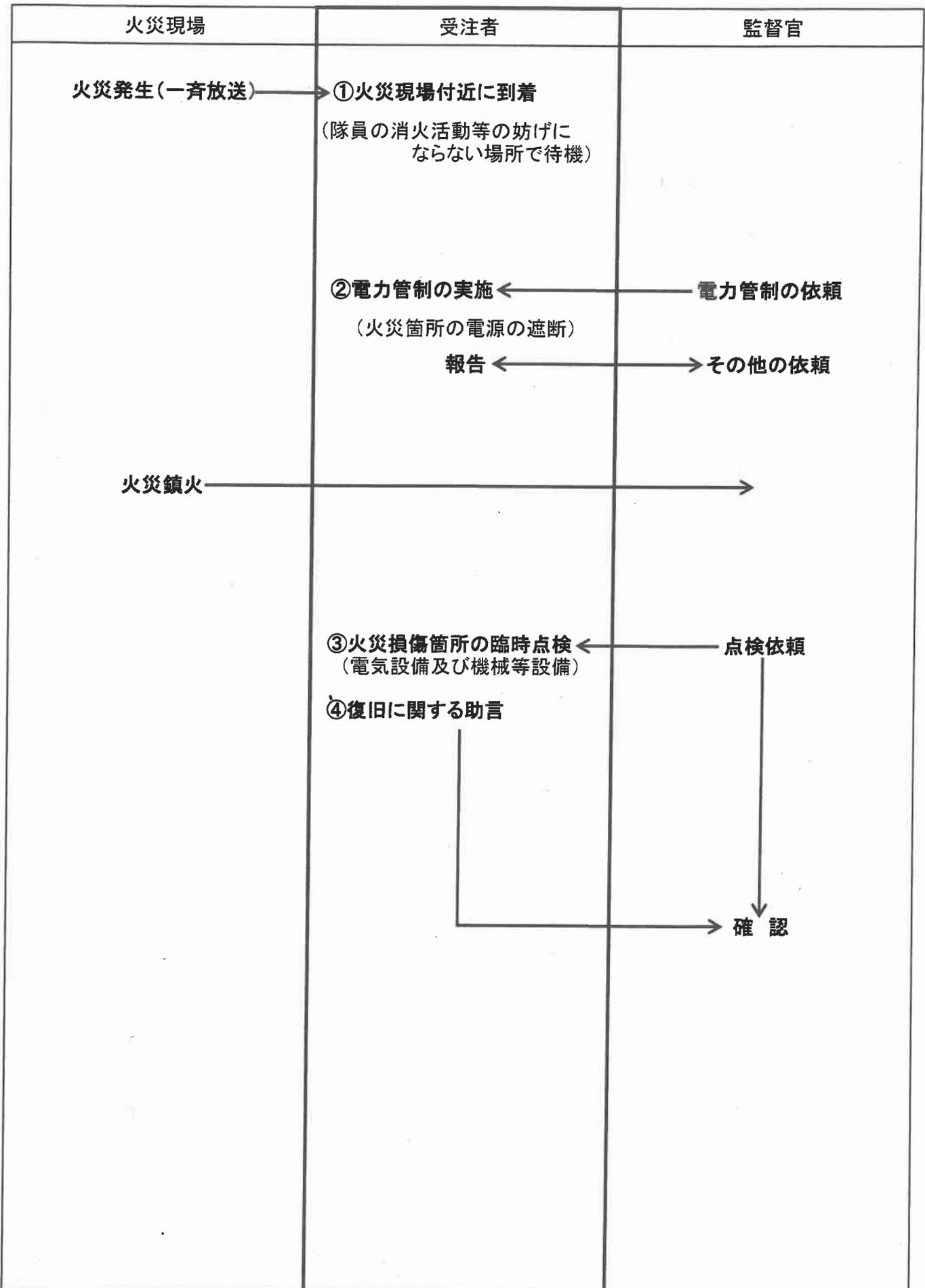
付表A.1－停電作業時



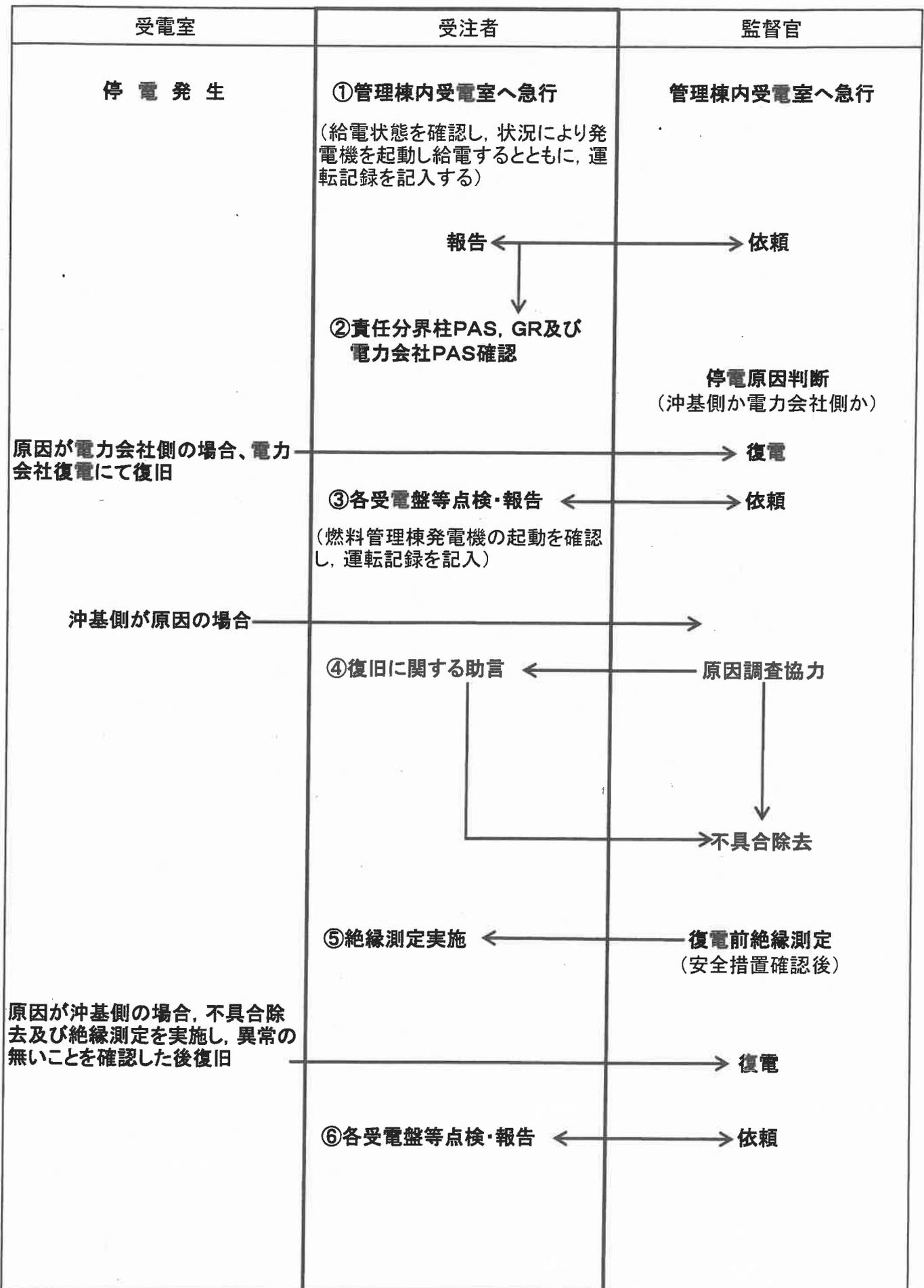
付表A.2-ボイラー開放・性能点検



付表A.3-火災発生時



付表A. 4—停電発生時



付表A.5—地震（震度5以上）発生時（受電設備）

地震発生時の状況	受注者	監督官
<p>停電発生時</p>	<p>①管理棟内受電室へ急行            (給電状態を確認し、状況により発電機を起動し給電するとともに、運転記録を記入する)</p> <p>報告 ←</p> <p>↓</p> <p>②責任分界柱PAS, GR及び電力会社PAS確認</p>	<p>管理棟内受電室へ急行</p> <p>→ 依頼</p> <p>停電原因判断            (沖基側か電力会社側か)</p>
<p>原因が電力会社側の場合、電力会社復電にて復旧</p>	<p>→ 復電</p> <p>③各受電盤等点検・報告            (燃料管理棟発電機の起動を確認し、運転記録を記入)</p> <p>← 依頼</p>	<p>→ 復電</p> <p>← 依頼</p>
<p>沖基側が原因の場合</p>	<p>④復旧に関する助言 ←</p> <p>↓</p> <p>⑤絶縁測定実施 ←</p>	<p>原因調査</p> <p>↓</p> <p>→ 不具合除去</p> <p>→ 復電前絶縁測定            (安全措置確認後)</p>
<p>原因が沖基側の場合、不具合除去及び絶縁測定を実施し、異常の無いことを確認した後復旧</p>	<p>→ 復電</p> <p>⑥各受電盤等点検・報告 ←</p>	<p>→ 復電</p> <p>← 依頼</p>
<p>地震のみ(停電は伴わない場合)</p>	<p>⑦管理棟内受電室へ急行            (給電状況の確認)</p> <p>⑧各受電盤等点検・報告 ←</p> <p>⑨報告 →</p>	<p>管理棟内受電室へ急行</p> <p>← 依頼</p> <p>→ 確認</p>





**付表A.8—電気設備点検表**  
**【週報】電気設備点検表**

令和 年 月 日 曜日

点検者: \_\_\_\_\_

判定: /: 該当なし、○: 異常なし、△: 要注意、×: 異常あり

	受電室	厚生変電所	第1変電所	第2変電所	第3変電所	第4変電所	燃料管理棟	栈橋変電所	本部地区	WB地区	備考
変圧器 油入											
変圧器 乾式											
高圧進相コンデンサ											
計器用変圧器											
変流器(高圧)											
零相変流器											
零相変圧器											
LBS											
避雷器											
断路器											
高圧ケーブル端末											
低圧ケーブル											
過電流保護継電器											
方向性地絡保護継電器											
地絡保護継電器											
地絡電圧保護継電器											
発電装置	切替盤										
	始動用蓄電池(充電装置)										
	燃料タンク										
	ラジエータ										
	試運転										
架空線路											
外 灯											
各建物分電盤											

付表A.9-電気設備点検表

【月報】電気設備点検表

令和 年 月 日 曜日

点検者:

判定: /: 該当なし、○: 異常なし、△: 要注意、×: 異常あり

点検区分	点検項目	引込柱	受電室	判定				備考	
				第1 変電所	厚生 変電所	第2 変電所	第3 変電所		第4 変電所
引込口	柱上負荷開閉器 (PAS)								
	電柱・支持金物・支線等								
	ケーブル・端末								
	碍子・避雷器・接地								
	保護継電器								
	変圧器								
	母線								
	ケーブル・端末								
	支持物								
	計器類								
高圧受配電盤	表示灯								
	保護継電器								
	断路器								
	LBS								
	PC								
	真空遮断器								
	ZCT・ZPT								
	計器用変成器								
	碍子・避雷器・接地								
	キュービクル外観								
低圧受配電盤	換気状態								
	電線・ケーブル								
	開閉器								
	計器類								
	キュービクル外観								
換気状態									

全項目記入後に提出

付表A.10-非常発電機設備点検表

【週報】非常用発電機設備点検表

令和 年 月 日 曜日

点検者： 判定： / : 該当なし、○：異常なし、△：要注意、×：異常あり

ディーゼル発電機 3相 200V 【 kVA】

出力電圧	V	潤滑油圧力	kg/cm <sup>2</sup>	水温	℃	蓄電池電圧	V
周波数	Hz	油温	℃	回転数	rpm	総合運転時間	時間
点検区分	点検項目	判定	点検区分	点検項目	判定	運転時間	分
原動機	燃料系統の量・漏れ		蓄電池	液の量・漏れ		～	
	冷却系統の量・漏れ			電極板の変形・損傷の有無等			
	潤滑油の量・漏れ			端子部の締め付け状況			
	セルモーターの状態			架台の状態(腐食の有無等)			
	シリンドジャー周りの状態			充電用操作盤			
発電機	ファン・Vベルトの状態		燃料・残量	リットル			
	軸受油量の適否		燃料使用量	リットル			
	振動・異臭・異音等		累計	リットル			
	回転状況						

起動用蓄電池測定記録

時刻： 気温： 湿度： %

No, 1	セルナンバー	セル番号	No, 2	端子電圧	比重
		V		V	
備考					

付表A.11 非常発電機設備点検表

【月報】非常用発電機設備点検表

令和 年 月 日 曜日

ディーゼル発電機 3相 200V 【 kVA】

点検者：

判定： / : 該当なし、○：異常なし、△：要注意、×：異常あり

出力電圧	V	潤滑油圧力	kg/cm <sup>2</sup>	水温	°C	蓄電池電圧	V
周波数	Hz	油温	°C	回転数	rpm	総合運転時間	時間
				確認運転(時刻)	～	運転時間	分

点検区分	点検項目	判定	点検区分	点検項目	判定
原動機	燃料系統の量・漏れ		蓄電池	液の量・漏れ	
	冷却系統の量・漏れ			電極板の変形・損傷の有無等	
	潤滑油の量・漏れ			端子部の締め付け状況	
	セルモーターの状態			架台の状態(腐食の有無等)	
	シリンドラー周りの状態			充電用操作盤	
発電機	ファン・Vベルトの状態		燃料・残量	リットル	
	軸受油量の適否		燃料使用量	リットル	
	振動・異臭・異音等		果 計	リットル	
排気管	回転状況				
換気設備	支持金具等の緩み・損傷等				
	腐食・変形等の有無・試運転				

起動用蓄電池測定記録

時刻： 気温： °C 湿度： %

No, 1	セルナンバ	端子電圧	比重	No, 2	セルナンバ	端子電圧	比重
		V				V	
備考							

付表A.12-ハンドホール点検表

【 月 報 】 ハ ン ド ホ ー ル 点 検 表

令和 年 月 日 曜日

点検者：

判定：○：異常なし、△：要注意、×：異常あり

No.	高 圧					高 圧					低 圧						
	ケーブル他	雨水等	判定	備	考	No.	ケーブル他	雨水等	判定	備	考	No.	ケーブル他	雨水等	判定	備	考
1						25						11					
2						26						12					
3						27						13					
4						28						14					
5						29						15					
6						30						16					
7						31						17					
8						32						18					
9						33						19					
10						34						20					
11						35						21					
12						36						22					
13												23					
14												24					
15												25					
16						1						26					
17						2						27					
18						3						28					
19						4						29					
20						5						30					
21						6						31					
22						7						32					
23						8						33					
24						9						34					
						10											



**付表A.14ーホワイトビーチ地区受電日報**  
 ホワイトビーチ地区受電日報(第2・3・4変電所)

令和 年 月 日 曜日  
 【第2変電所】 燃料管理棟

記帳者: \_\_\_\_\_

動力盤 3φ 150kVA										電力量計 乗率10	Tr温度 ℃	記事
電圧(V)			電流(A)									
時刻	RS	ST	TR	R	S	T						

**【第3変電所】 補給倉庫・造修工場等**

動力盤 3φ 150kVA										電灯盤 1φ 30kVA				電力量計 乗率10	Tr温度 ℃	記事	
受電電圧(V)			受電電流(A)			電圧(V)			電流(A)			電圧(V)					電流(A)
時刻	RS	ST	TR	R	S	T	RS	ST	TR	R	T	RN	TN	TR	R	T	

最大値

最大値

**【第4変電所】 舟艇庫**

高圧受電盤										動力盤 3φ 150kVA				電力量計 乗率1	Tr温度 ℃	記事	
受電電圧(V)			受電電流(A)			電圧(V)			電流(A)			電力量計 乗率1					
時刻	RS	ST	TR	R	S	T	RS	ST	TR	R	S	T	RS	ST	TR	R	T

付表A.15—ホワイトビーチ地区受電日報

ホワイトビーチ地区受電日報(第4変電所・掃海艇棧橋・受電電力メーター)

令和 年 月 日 曜日

記帳者: \_\_\_\_\_

【第4変電所】 舟艇庫

電灯盤 1φ 100kVA									
時刻	電圧(V)			電流(A)			Tr温度 ℃	電力量計 乗率I	記事
	RN	TN	TR	R	T	T			

【掃海艇棧橋変電所】

低圧動力盤 3φ 500kVA									
時刻	受電電圧(V)			受電電流(A)			Tr温度 ℃	電力量計 乗率I0	記事
	RS	ST	TR	R	S	T			

【受電電力メーター】 検針時刻:

精密電力 有効電力 無効電力 最大需要電力(デマンド) kW	乗率100					記事
	①前日指針	②本日指針	③使用量	④累計	⑤前日累計	

※ ③=②-① ④=③+⑤ ⑤=月初めは0とする。 ⑥=前月末日の値



付表A.17-月末メーター検針表

【月報】月末メーター検針表

	水道検針指示数										電力検針	
	本部	沖観所	プール	第2隊舎	浮棧橋	補給倉庫	沖処分	舟艇庫	掃海艇棧橋 西側	掃海艇棧橋 東側	浮棧橋	電力検針
4月 使用量												
5月 使用量												
6月 使用量												
7月 使用量												
8月 使用量												
9月 使用量												
10月 使用量												
11月 使用量												
12月 使用量												
1月 使用量												
2月 使用量												
3月 使用量												
合計												

付表A.18-ボイラー設備等作業日報

# ボ イ ラ ー 設 備 等 作 業 日 報

令和	年	月	日	曜日	天気	気温	℃	プール水温	℃	
就業時間		0800~1645		作業実施者						
日 常 点 検 作 業	実施項目			作業内容						
	ボイラー(管理棟)			起動時間:						
	浴槽温度(管理棟)(℃)			起動時:		1400:	1500:	1600:		
	貯湯槽温度(管理棟)(℃)			起動時:		1400:	1500:	1600:		
	ボイラー(プール)ノ温度			起動時間:		停止時間:		水温:		室温:
	ボイラー機械設備等点検			プール	体育館	衛生科	庁舎	第1隊舎	管理棟	ポンプ室 (本部)
	外観目視点検○:異常無・△:要注意・×:異常									
	上記備考									
	水道メータ検針			本部 プール 第2隊舎						
	週 間 点 検 作 業									
月 間 点 検 作 業										
清 掃	ボイラー室 (管理棟)	プール (機械室)	プール (薬液室)	庁舎 (空調室)	1隊舎 (機械室)	2隊舎 (機械室)	衛生科 (空調室)	体育館 (空調室)	本部 (消火ポンプ室)	
特 記 事 項										
その他軽微な修理や特記事項等作業日報記載事項以外について記入する										

付表A.19-ボイラー設備等点検表(1)

令和 年 月 日 【日報】ボイラー設備等点検表(1)

管理棟ボイラー室																	
熱交換器(浴槽用)																	
本体			温水循環ポンプ(熱交換用)			温水循環ポンプ			ボイラー室								
燃料圧力 (MPa)	水高圧 (mAq)	温度 (°C)	循環P吸入圧力 (MPa)	循環P吐出圧力 (MPa)	還温度 (°C)	選圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	還温度 (°C)	循環P吸入圧力 (MPa)	循環P吐出圧力 (MPa)	浴槽往温度 (°C)	浴槽還温度 (°C)	浴槽往圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	貯湯槽 温度 (°C)	室内 状況等 異常の有無 有・無			
管理棟ボイラー室																	
貯湯槽																	
1次側			温水循環ポンプ(シャワー)			オイルタンク			給水系統			温度設定			動力制御盤		
往圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	往温度 (°C)	循環P吸入圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	循環P吐出圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	シャワー還温度 (°C)	主タンク 液面計指示値 (L)	残量 (L)	原圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	1次減圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	2次減圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	ボイラー 温度設定 (°C)	貯湯槽 温度 (°C)	温水ボイラー (A)	温水循環P 給湯用 (A)	温水循環P 熱交換用 (A)	換気扇 異常の有無 (A)	浴槽用No.3 号 温水循環P (A)	
時間: 80																	
プー ル 機 械 室																	
熱交換器(プール用)																	
本体			本体			1次側			2次側								
燃料圧力 (MPa)	水高圧 (mAq)	温度 (°C)	温度 (°C)	圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	循環P吸入圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	循環P吐出圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	往温度 (°C)	還温度 (°C)	往圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	還圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	プール往温度 (°C)	プール還温度 (°C)	循環P吸入圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	循環P吐出圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	循環P吐出流量 (m <sup>3</sup> /h)		
プー ル 機 械 室																	
貯湯槽																	
本体			1次側			2次側			熱交換器			オイルタンク			機械室		
温度 (°C)	温度設定 (°C)	循環P吸入圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	循環P吐出圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	槽入口圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	槽出口圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	槽入口温度 (°C)	槽出口温度 (°C)	シャワー温度男 (°C)	シャワー温度女 (°C)	濾過機吸入圧 (MPa)	濾過機吐出圧 (MPa)	主タンク 液面計指示値 (L)	重カタンク 残量 (L)	室内 状況等 異常の有無 有・無			
プー ル 機 械 室																	
濾過操作盤																	
動力制御盤(M-P)																	
電圧 (V)	循環ポンプ (A)	空調機ACU (A)	シロッコファン EF-3 (A)	有圧扇 VSP (A)	温水循環P PH-1 (A)	温水循環P PH-2 (A)	温水循環P PH-3 (A)	オイルギアP OP (A)	真水ポンプ 異常の有無 有・無	ポンプ室 (本部)	ポンプ室 (A)	ポンプ室 (A)	ポンプ室 (A)	ポンプ室 (A)			

付表A.20-ボイラー設備等点検表(2)

令和年月日【日報】ボイラー設備等点検表(2)

給水系統										ユニット空調機									
引込配管ストレナー					プール系統					プール薬液室					プール機械室				
吸入圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	吐出圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	バルancingタンク異常の有無	残留塩素指示値 (PPM)	水温 (°C)	PAC残量 (L)	次亜塩素酸残量 (L)	室内状況等異常の有無	循環P吸入圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	循環P吐出圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	空調機入口圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	空調機出口圧力 (Kgf/m <sup>2</sup> )	空調機入口温度 (°C)	空調機出口温度 (°C)	Vベルト等の異常の有無	チャンパー内の状況	電動機の異常の有無			
		有・無					有・無							有・無	良・否	有・無			

時間: 第2隊舎

ヒートポンプエアコン																
空調機 No.1					空調機 No.2					空調機 No.3						
設定温度 (°C)	吸入圧力 (1) (MPa)	吐出圧力 (1) (MPa)	吸入圧力 (2) (MPa)	吐出圧力 (2) (MPa)	設定温度 (°C)	吸入圧力 (1) (MPa)	吐出圧力 (1) (MPa)	吸入圧力 (2) (MPa)	吐出圧力 (2) (MPa)	電流 (A)	設定温度 (°C)	吸入圧力 (1) (MPa)	吐出圧力 (1) (MPa)	吸入圧力 (2) (MPa)	吐出圧力 (2) (MPa)	室外機の異常の有無
																有・無

時間: 衛生科 体育館

ヒートポンプエアコン																
空調室					空調室											
電流値 (A)	No.1 (A)	No.2 (A)	No.1 (A)	No.2 (A)	設定温度 (°C)	吸入圧力 (1) (MPa)	吐出圧力 (1) (MPa)	吸入圧力 (2) (MPa)	吐出圧力 (2) (MPa)	電流値 (A)	設定温度 (°C)	吸入圧力 (1) (MPa)	吐出圧力 (1) (MPa)	吸入圧力 (2) (MPa)	吐出圧力 (2) (MPa)	室外機運転状況等異常の有無
																有・無

時間: 第1隊舎

ヒートポンプエアコン																
空調室					空調室											
電流値 (A)	No.1 (A)	No.2 (A)	No.1 (A)	No.2 (A)	設定温度 (°C)	吸入圧力 (1) (MPa)	吐出圧力 (1) (MPa)	吸入圧力 (2) (MPa)	吐出圧力 (2) (MPa)	電流値 (A)	設定温度 (°C)	吸入圧力 (1) (MPa)	吐出圧力 (1) (MPa)	吸入圧力 (2) (MPa)	吐出圧力 (2) (MPa)	室外機運転状況等異常の有無
																有・無

時間: 第1隊舎

ヒートポンプエアコン																
空調室					空調室											
電流値 (A)	No.1 (A)	No.2 (A)	No.1 (A)	No.2 (A)	設定温度 (°C)	吸入圧力 (1) (MPa)	吐出圧力 (1) (MPa)	吸入圧力 (2) (MPa)	吐出圧力 (2) (MPa)	電流値 (A)	設定温度 (°C)	吸入圧力 (1) (MPa)	吐出圧力 (1) (MPa)	吸入圧力 (2) (MPa)	吐出圧力 (2) (MPa)	室外機運転状況等異常の有無
																有・無





## 付表A.23-管理棟ボイラー運転記録

令和 年 月

## 【月報】管理棟ボイラー運転記録

日	曜	起動時間	停止時間	運転時間	時間累計	燃料流量計値(L)		燃料 使用量(L)	浴槽水位
						送り	戻り		
1									良・否
2									良・否
3									良・否
4									良・否
5									良・否
6									良・否
7									良・否
8									良・否
9									良・否
10									良・否
11									良・否
12									良・否
13									良・否
14									良・否
15									良・否
16									良・否
17									良・否
18									良・否
19									良・否
20									良・否
21									良・否
22									良・否
23									良・否
24									良・否
25									良・否
26									良・否
27									良・否
28									良・否
29									良・否
30									良・否
31									良・否

## 付表A.24-プールボイラー運転記録

令和 年 月

## 【月報】プールボイラー等運転記録

日	曜	起動時間	停止時間	運転時間	時間累計	燃料 使用量(L)	FRP水槽 プール 水位	ユニット型空調機	
								起 動	停 止
1							良・否	:	:
2							良・否	:	:
3							良・否	:	:
4							良・否	:	:
5							良・否	:	:
6							良・否	:	:
7							良・否	:	:
8							良・否	:	:
9							良・否	:	:
10							良・否	:	:
11							良・否	:	:
12							良・否	:	:
13							良・否	:	:
14							良・否	:	:
15							良・否	:	:
16							良・否	:	:
17							良・否	:	:
18							良・否	:	:
19							良・否	:	:
20							良・否	:	:
21							良・否	:	:
22							良・否	:	:
23							良・否	:	:
24							良・否	:	:
25							良・否	:	:
26							良・否	:	:
27							良・否	:	:
28							良・否	:	:
29							良・否	:	:
30							良・否	:	:
31							良・否	:	:

## 付表A.25－空気熱源ヒートポンプユニット[シーズンイン点検(1/2)]

※庁舎No.1～No.3、衛生科No.1～No.2、体育館の計6部作成

## 空気熱源ヒートポンプユニット(シーズンイン点検)

【 ※ 】:形式

点検者:

点検日 年 月 日

(1/2)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	き裂、沈下等がない				
	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	本体	腐食、変形、破損等がない			
	保冷材	損傷及び脱落がない			
内部の状況	熱交換器	ファンコイルに汚れ、破損等がない			
付属品	温度計・圧力計	正常値を指示している			
		取付部等に漏れがない			
		汚れ、破損がない			
	安全弁	漏れがなく、作動が正常である			
電気系統	冷暖房切替	切替スイッチの作動が正常である			
		四路切替弁の作動が正常である			
	操作回路・電動機回路・ヒーター回路	操作回路の絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ		
		電動機回路の絶縁測定が1MΩ以上である	MΩ		
		ヒーター回路の絶縁測定が1MΩ以上である	MΩ		
	端子	緩み、変色、破損がない			
	クランクケースヒータ	温度に異常がない	℃		
		絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ		
	操作盤	異物の付着、緩み、変形がない			
	電磁開閉器	異音、劣化がない			
	接地	断線、緩みがない			
接地抵抗が100Ω以下である		Ω			
保安装置	圧力開閉器	規定値( kPa)で作動する	kPa		
	吐出ガス温度サーモ	規定値( ℃)で作動する	℃		
	断水リレー	規定値( )で作動する			
	インターロック	正常に作動する			
冷媒系統	ガス漏れがない				
	配管に損傷、接触、摩耗、腐食等がない				
潤滑油系統	油の汚れがない				
	油量が適正である				

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

## 付表A.25－空気熱源ヒートポンプユニット[シーズンイン点検(2/2)]

※庁舎No.1～No.3、衛生科No.1～No.2、体育館の計6部作成

【 ※ 】

(2/2)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
送風機	Vベルト	摩耗、緩み及び損傷がない			
	軸受	音、振動等の異常がない			
	羽根車	損傷、振動等の異常がない			
水系統	冷温水	漏れがない			
	弁	開閉が正常である			
	排水	流れに支障がない			
運転調整	音・振動	異常がない			
	電源電圧・電流	電圧変動が定格( V)の±10%以内である	V		
		主電流は定格( A)の110%以下である	A		
		圧縮機電流は定格( A)の110%以下である	A		
		送風機電流は定格( A)以下である	A		
	プロペラファン	回転方向が正しい			
	冷媒ガス	高压側圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
		高压側温度が( ~ °C)内にある	°C		
		低压側圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
		低压側温度が( ~ °C)内にある	°C		
		圧縮機用油圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
		圧縮機用油温度が( ~ °C)内にある	°C		
	熱交換状況	正常である			
	冷凍機油	圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
		温度が( ~ °C)内にある	°C		
自動制御	温度制御の設定値が( °C)で作動する	°C			
	圧力制御の設定値が( kPa)で作動する	kPa			
	容量制御の設定値が( )で作動する				
	タイマー制御の設定値が( )で作動する				
除霜制御	正常に作動する				
記事					

判定マーク：○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

## 付表A.26－空気熱源ヒートポンプユニット(シーズンオン点検)

※庁舎No.1～No.3、衛生科No.1～No.2、体育館の計6部作成

## 空気熱源ヒートポンプユニット(シーズンオン点検)

【 ※ 】:形式

点検者:

点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	取付状態が適正である				
外観の状況	本体	腐食、変形、破損等がない			
	保冷材	損傷及び脱落がない			
内部の状況	熱交換器	ファンコイルに汚れ、破損等がない			
付属品	温度計・圧力計	正常値を指示している			
		取付部等に漏れがない			
		汚れ、破損がない			
	安全弁	漏れがなく、作動が正常である			
電気系統	端子	緩み、変色、破損がない			
	クランクケースヒータ	温度に異常がない			
		絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ		
	操作盤	異物の付着、緩み、変形がない			
冷媒系統		ガス漏れがない			
		配管に損傷、接触、摩耗、腐食等がない			
潤滑油系統		油の汚れがない			
		油量が適正である			
送風機	Vベルト	摩耗、緩み及び損傷がない			
	軸受	音、振動等の異常がない			
	羽根車	損傷、振動等の異常がない			
水系統	冷温水	漏れがない			
	弁	開閉が正常である			
	排水	流れに支障がない			
	ドレンパン	汚れ、腐食がない			
運転調整	プロペラファン	回転方向が正しい			
		送風機電流は定格( A)以下である	A		
	熱交換状況	正常である			
	除霜装置	正常に作動する			
記事					

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

## 付表A.27-空気熱源ヒートポンプユニット(シーズンオフ点検)

※庁舎No.1~No.3、衛生科No.1~No.2、体育館の計6部作成

## 空気熱源ヒートポンプユニット(シーズンオフ点検)

【 ※ 】:形式

点検者: 点検日 年 月 日

点検項目		判断基準	点検結果			修理等の措置提案
			計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部		き裂、沈下等がない				
		固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
		防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	本体	腐食、変形、破損等がない				
	保冷材	損傷及び脱落がない				
内部の状況	熱交換器	ファンコイルに汚れ、破損等がない				
付属品	温度計・圧力計	正常値を指示している				
		取付部等に漏れがない				
		汚れ、破損がない				
電気系統	冷暖房切替	切替スイッチの作動が正常である				
		四路切替弁の作動が正常である				
	操作回路・電動機回路・ヒーター回路	操作回路の絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
		電動機回路の絶縁測定が1MΩ以上である	MΩ			
		ヒーター回路の絶縁測定が1MΩ以上である	MΩ			
	端子	緩み、変色、破損がない				
	クランクケースヒータ	温度に異常がない	℃			
		絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
	操作盤	異物の付着、緩み、変形がない				
電磁開閉器	異音、劣化がない					
冷媒系統		ガス漏れがない				
		配管に損傷、接触、摩耗、腐食等がない				
潤滑油系統		油の汚れがない				
		油量が適正である				
送風機	Vベルト	摩耗、緩み及び損傷がない				
	軸受	音、振動等の異常がない				
	羽根車	損傷、振動等の異常がない				
水系統	冷温水	漏れがない				
	弁	開閉が正常である				
	排水	流れに支障がない				
	ドレンパン	汚れ、腐食がない				
記事						

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 28—チリングユニット [シーズンイン点検 (1/2)]

## チリングユニット(シーズンイン点検)

【第1隊舎】

点検者:

点検日 年 月 日

(1/2)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	き裂、沈下等がない				
	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	本体	腐食、変形、破損等がない			
	保冷材	損傷及び脱落がない			
内部の状況	熱交換器	ファンコイルに汚れ、破損等がない			
付属品	温度計・圧力計	正常値を指示している			
		取付部等に漏れがない			
		汚れ、破損がない			
	安全弁	漏れがない			
		正常に作動する			
電気系統	操作回路・動力回路	操作回路の絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ		
		動力回路の絶縁測定が1MΩ以上である	MΩ		
	端子	緩み、変色、破損がない			
	クランクケースヒータ	温度に異常がない			
		絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ		
	操作盤	異物の付着、緩み、変形がない			
	電磁開閉器	異音、劣化がない			
	接地	断線、緩みがない			
		接地抵抗が100Ω以下である	Ω		
	保安装置	圧力開閉器	規定値( kPa)で作動する	kPa	
吐出ガス温度サーモ		正常に作動する			
断水リレー		正常に作動する			
インターロック		正常に作動する			
冷媒凍結防止サーモ		正常に作動する			
可溶栓		変形、破損等がない			

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

付表A. 28-チリングユニット [シーズンイン点検 (2/2)]

【第1隊舎】

(2/2)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
冷媒系統	ガス漏れがない				
	配管に損傷、接触、摩耗、腐食等がない				
潤滑油系統	油の汚れがない				
	油量が適正である				
冷水及び冷却水系統	漏れがない				
	弁の開閉が正常である				
排水系統	流れに支障がない				
運 転 調 整	音・振動	異常がない			
	電源電圧・電流	電圧変動が定格( V)の±10%以内である	V		
		定格( A)の110%以下である	A		
		圧縮機電流は定格( A)の110%以下である	A		
	冷媒ガス	高压側圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
		高压側温度が( ~ °C)内にある	°C		
		低压側圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
		低压側温度が( ~ °C)内にある	°C		
	冷凍機油	圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
		温度が( ~ °C)内にある	°C		
	熱交換状況	正常である			
	自動制御	温度制御の設定値が( °C)で作動する	°C		
		圧力制御の上段(高压断)の設定値が( kPa)で作動する	kPa		
		圧力制御の下段(低压断)の設定値が( kPa)で作動する	kPa		
		容量制御の設定値が( )で作動する			
タイマー制御の設定値が( )で作動する					
記事					

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

付表A. 29-チリングユニット [シーズンオン点検 (1/2)]

## チリングユニット(シーズンオン点検)

【第1隊舎】

点検者:

点検日 年 月 日

(1/2)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	取付け状態が適正である				
外観の状況	本体 (外部ケーシング)	腐食、変形、破損等がない			
	保冷材	損傷及び脱落がない			
内部の状況	熱交換器	ファンコイルに汚れ、破損等がない			
付属品	圧力計	正常値を指示している			
		取付部等に漏れがない			
		汚れ、破損がない			
	安全弁	漏れがない			
正常に作動する					
電計系統	端子	緩み、変色、破損がない			
	クランクケースヒータ	温度に異常がない			
		絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ		
操作盤	異物の付着、緩み、変形がない				
冷媒系統	ガス漏れがない				
	配管に損傷、接触、摩耗、腐食等がない				
潤滑油系統	油の汚れがない				
	油温が適正である				
冷水及び冷却系統	漏れがない				
	弁の開閉が正常である				
運転調整	音・振動	異常がない			
	電源電圧・電流	電圧変動が定格 ( V) の±10%以内である	v		
		定格 ( A) の110%以下である	A		
		圧縮機電流は定格 ( A) の110%以下である	A		

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

## 付表A. 29-チリングユニット [シーズンオン点検 (2/2)]

【第1隊舎】

(2/2)

点検項目		判断基準	点検結果			修理等の措置提案
			計測値	判定	不良内容等	
運転調整	冷媒ガス	高压側圧力が( ~ kPa)内にある	kPa			
		高压側温度が( ~ °C)内にある	°C			
		低压側圧力が( ~ kPa)内にある	kPa			
		低压側温度が( ~ °C)内にある	°C			
	冷凍機油	圧力が( ~ kPa)内にある	kPa			
		温度が( ~ °C)内にある	°C			
	熱交換状況	正常である				
	自動制御	温度制御の設定値が( °C)で作動する	°C			
		圧力制御の upper (高压断)の設定値が( kPa)で作動する	kPa			
		圧力制御の lower (低压断)の設定値が( kPa)で作動する	kPa			
容量制御の設定値が( )で作動する						
タイマー制御の設定値が( )で作動する						
記事						

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

付表A. 30-チリングユニット (シーズンオフ点検)

## チリングユニット(シーズンオフ点検)

【第1隊舎】

点検者: /

点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	き裂、沈下等がない				
	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	本体	腐食、変形、破損等がない			
	保冷材	損傷及び脱落がない			
内部の状況	熱交換器	ファンコイルに汚れ、破損等がない			
付属品	温度計・圧力計	正常値を指示している			
		取付部等に漏れがない			
		汚れ、破損がない			
電気系統	操作回路・動力回路	操作回路の絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ		
		動力回路の絶縁測定が1MΩ以上である	MΩ		
	端子	緩み、変色、破損がない			
	クランクケースヒータ	温度に異常がない			
		絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ		
	操作盤	異物の付着、緩み、変形がない			
	電磁開閉器	異音、劣化がない			
冷媒系統	ガス漏れがない				
	配管に損傷、接触、摩耗、腐食等がない				
潤滑油系統	油の汚れがない				
	油量が適正である				
排水系統	流れに支障がない				
保存	確実に水が抜けている				
記事					

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- = 該当箇所なし

## 付表A. 331—ユニット型空調機（シーズンイン点検）

## ユニット型空調機（シーズンイン点検）

【プール棟】

点検者：

点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	基盤にき裂、沈下等がない				
	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	本体	腐食、変形、破損等がない			
	保冷材・吸音材	損傷及び脱落がない			
送風機	羽根車	汚れ、さび、腐食等がない			
		回転に支障がない			
	シャフト	汚れがない			
		さび、摩耗等がない			
	ベルト	緩みがない			
		摩耗、損傷等がない			
	プーリー	摩耗等がない			
	軸受	音、振動等の異常がない			
	カップリング	摩耗、損傷等がない			
	電動機	回転方向が正しい			
絶縁抵抗が1MΩ以上である		MΩ			
運転電流が定格( A)以下にある		A			
熱交換器	汚損、腐食、損傷等がない				
加湿器	詰まりがない				
	作動が正常である				
	加湿状態点検用ランプが点灯する				
エリミネーター	目詰まりがない				
	腐食等がない				
水系統	ドレンパン	汚れ、さび、腐食等がない			
	ドレン排水	詰まりがなく排水が良好である			
フィルタ	ろ材	詰まり、損傷等がない			
	枠	変形、腐食等がない			
運転調整	電圧変動が	V以内である	V		
	電流が	A以下である	A		
備考					

判定マーク：○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

## 付表A.32-ユニット型空調機（シーズンオン点検）

## ユニット型空調機（シーズンオン点検）

【プール棟】

点検者： 点検日 年 月 日

点検項目		判断基準	点検結果			修理等の措置提案
			計測値	判定	不良内容等	
送風機	ベルト	緩みがない				
		摩耗、損傷等がない				
	軸受	音、振動等の異常がない				
	電動機	表面温度に異常な発熱がない				
運転電流が定格（ A）以下にある		A				
加湿器		加湿ノズルに詰まりがない				
		作動が正常である				
		汚れ、損傷等がない				
		加湿状態点検用ランプが点灯している				
エリミネーター		目詰まりがない				
		腐食等がない				
排水系統	加湿用給水	給水止弁の開閉確認				
		漏れ、汚れがない				
	ドレンパン	詰まり、損傷等がない				
	ドレン排水	詰まりがなく排水が正常である				
エアフィルター	ろ材	詰まり、損傷等がない				
		圧力損失が初期値の2倍以下である				
	枠	変形、腐食等がない				
備考						

判定マーク：○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

## 付表A. 33-ファンコンベクター (シーズンイン点検)

※プール棟男子更衣室、プール棟女子更衣室の計2部作成

## ファンコンベクター(シーズンイン点検)

【 ※ 】

点検者:

点検日 年 月 日

点検項目		判断基準	点検結果			修理等の措置提案
			計測値	判定	不良内容等	
外観の状況	本体	腐食、変形、破損等がない				
		固定金具及びボルト等に緩み、変形、腐食等がない				
	保冷材・吸音材	損傷及び脱落がない				
	吹出口	汚れ、破損等がない				
送風機	電動機	音・振動等の異常がない				
		絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
		円滑に回転する				
	羽根車	汚れ、さび、腐食、変形等がない				
回転に支障がない						
熱交換器		コイルに破損、腐食がない				
		フィンに汚れ、目詰まりがない				
エアフィルター	ろ材	汚れ、損傷等がない				
	枠	変形、腐食等がない				
電装部品	電気配線	損傷、過熱等がない				
	接続端子	緩みがない				
	操作スイッチ・運転表示灯	損傷、破損等がない				
		正常に作動する				
弁類		正常に点灯する				
		損傷、破損がない				
備考		エア抜き弁、ドレン抜き弁の作動が良好である				

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

## 付表A. 34—熱交換器（月例点検）

## 熱交換器（月例点検）

【プール棟：熱交換器 伝熱面積：4.44㎡】

点検者：

点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	基礎にき裂、沈下等がない				
	架台に曲がり、さび、損傷等がない				
	基礎ボルト、取付ボルト、固定金具に緩み、損傷等がない				
	配管支持部に変形がない				
外観の状況	損傷、腐食等がない				
	漏れがない				
	蓋の取付状態が正常である				
	ボルトに摩耗、腐食、損傷等がない				
圧力計・水高計・温度計	指示値が正常である				
	漏れがない				
	汚れ、損傷等がない				
付属管・弁	逃し管	汚れ、漏れがない			
		損傷、腐食等がない			
		保温材の脱落、損傷等がない			
	その他の管	漏れがない			
		損傷、腐食等がない			
	安全弁又は逃し管	取付ボルトに緩みがない			
		漏れがない			
		正常に作動する			
	その他の管	漏れがない			
		損傷がない			
		正常に作動する			
	記事				

判定マーク：○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

## 付表A. 35-貯湯タンク (月例点検)

## 貯湯タンク(月例点検)

【プール棟:貯湯槽2000L】

点検者:

点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	基礎にき裂、沈下等がない				
	架台に曲がり、さび、損傷等がない				
	基礎ボルト、取付ボルト、固定金具に緩み、損傷等がない				
	配管支持部に変形がない				
外観の状況	損傷、腐食等がない				
	漏れがない				
	蓋の取付状態が正常である				
	ボルトに摩耗、腐食、損傷等がない				
圧力計・水高計・温度計	指示値が正常である				
	漏れがない				
	汚れ、損傷等がない				
付属管・弁	逃し管	汚れ、漏れがない			
		損傷、腐食等がない			
		保温材の脱落、損傷等がない			
	その他の管	漏れがない			
		損傷、腐食等がない			
	安全弁又は逃し管	取付ボルトに緩みがない			
		漏れがない			
		正常に作動する			
	その他の管	漏れがない			
		損傷がない			
		正常に作動する			
	記事				

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

## 付表A. 36—鑄鉄製ボイラー [月例点検 (1/3)]

## 鑄鉄製ボイラー(月例点検)

【MF5-NGWK:伝熱面積9.9m<sup>2</sup> 設置場所:プール棟】

点検者:

点検日 年 月 日

(1/3)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案	
		計測値	判定	不良内容等		
基礎・固定部	取付状態が適正である					
外觀の状況	本体	腐食、損傷等及びすずの付着がない				
	保温材	脱落、損傷等がない				
内部の状況	本体内部 【セクション、 燃焼室】	燃焼異常、変形、腐食、損傷等がない				
		蒸気又は水の漏れがない				
		すずの付着がない				
		各管取付け部、弁等に損傷、腐食がない				
		ボルトに緩みがない				
煙道・煙突		局部加熱による変色、割れ、腐食等がない				
		排ガスの漏れがない				
付属品	安全弁・ 逃し弁	取付ボルトに緩みがない				
		漏れがない				
		テストレバーで作動テストをする				
	排気管		詰まりがない			
			腐食、損傷等がない			
	逃し管		詰まりがない			
			腐食、損傷等がない			
			保温材に脱落、損傷等がない			
	水面計		コック及び弁に詰まりがない			
			コック及び弁に漏れがない			
			コック及び弁の開閉が正常である			
			ガラスに汚れ、き裂がない			
	圧力計・ 水高計・ 温度計		指示値が正常である			
			取付け部等に漏れがない			
汚れ、損傷がない						

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 36— 鑄鉄製ボイラー [月例点検 (2/3)]

【プール棟】

(2/3)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案	
		計測値	判定	不良内容等		
バーナー	ノズルに焼損、変形等がない					
	ノズルに汚れ、詰まりがない					
	点火栓に焼損、変形がない					
	点火栓に汚れがない					
	電極間の寸法、位置が適正である					
	ディフューザーに焼損、変形、汚れがない					
	燃料管に詰まりがない					
	燃料管に燃料漏れがない					
	前板に焼損、汚れがない					
	前板の取付けボルトの緩みがない					
	タイルに焼損、変形、汚れがない					
	空気ダンパーに汚れ、損傷等がない					
	空気ダンパーが正常に作動する					
自動制御装置	操作盤	盤内機器の取付け状態が適正である				
		盤内機器に過熱、異臭等がない				
		端子に変色、さび、汚れがない				
		盤内部の温度が適正である				
		盤内部に結露がない				
		表示灯が正常に点灯する				
		警報器が正常に発鳴する				
	点火電極・絶縁碍子	焼損、変形、汚れがない				
		放電が正常である				
		配線の絶縁が良好である				
	接続部に緩みがない					

判定マーク: ○ = 異常なし、△ = 要注意、× = 異常あり、— = 該当箇所なし

付表A. 36—鑄鉄製ボイラー【月例点検（3／3）】

【プール棟】

(3/3)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
自動制御装置	蒸気圧力制限器	導圧管に詰まりがない			
		ベローズにき裂がない			
		水銀スイッチのガラスにき裂がない			
		水銀スイッチのレバーに曲がり、き裂がない			
		水銀スイッチの配線に緩み、短絡等がない			
	温水・温度制限器	感温部にスケール等の付着がない			
		感温部に損傷がない			
		膨張液導管に折損、液漏れがない			
	火災検出器	検出部に汚れ、焼損、き裂等がない			
		検出部の装備及び接触が適正である			
	燃料遮断弁	油燃料遮断弁の滴下量が( )以下である			
		ガス燃料遮断弁の漏れ量が( cc/min)以下である	cc/min		
		弁及び配管との接続部に漏れがない			
	ばい煙濃度計	投光器及び受光器のフィルターガラス、レンズを清掃する			
		投光器及び受光器に損傷がない			
		投光器及び受光器の光軸にずれがない			
指示計をゼロ点調整する					
地震感知器	作動テストで正常に燃焼が停止する				
記事					

判定マーク：○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

付表A. 37ー地下オイルタンク（月例点検）

※設置場所:管理棟 容量:3000L ※設置場所:プール棟 容量:30000Lの2部作成

地下式オイルタンク(月例点検)

【設置場所: ※ 容量: ※】

点検者: 点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎	上部スラブ	き裂、崩没、沈下等がない			
	マンホール	パッキン及びその他当たり面に損傷がなく密閉状態である			
		プロテクター内部に汚れ、滞水、滞油及び蓄積物がない			
通気口	引火防止網の脱落、腐食、目詰まりがない				
計量口・注油口	変形、損傷、漏れがない				
	蓋の閉鎖状態に異常がない				
注油ロピット	割れ、損傷、滞油、滞水がない				
	土砂等の蓄積物がない				
	油種別表示板の汚れがない				
	油種別表示板の表示が明瞭である				
配管	損傷、変形がない				
	漏れ等がない				
弁	漏れがない				
	損傷等がない				
	正常に作動する				
配管点検ボックス	割れ、損傷、滞油、滞水がない				
	土砂等の蓄積物がない				
端子部	箱に損傷がない				
	端子に緩みがない				
接地	断線、緩みがない				
	接地抵抗が規定値( Ω )以下にある				
漏洩検査官	漏れがない				
標識・掲示板	汚れがない				
	表示が明瞭である				
記事					

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

## 付表A. 38— (年報) 灯油重力タンク点検表

※設置場所:管理棟 タンク容量:100L ※設置場所:プール棟 タンク容量:190Lの2部作成

## (年報) 灯油重力タンク点検表

【設置場所: ※ 】 タンク容量: ※

点検者:

点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	基礎及び防油堤にき裂、損傷がない				
	架台に曲り、さび、損傷等がない				
	基礎ボルト、取付ボルト、固定金具等に緩み、損傷等がない				
	配管の取付状態が適正である				
	接合部分又は本体に配管荷重平均負担である				
外観の状況	損傷、腐食等がない				
	漏れがない				
管・弁	管	漏れがない			
		損傷、腐食等がない			
		緩衝装置の取付け適正である			
		緩衝装置が適正に機能する			
	弁	適正に作動する			
		損傷等がない			
計器	汚れがない				
	損傷がない				
	指示の狂いがない				
	固定が良好である				
液面制御装置 【フロートスイッチ】	フロートに浸水、損傷等がない				
	適正に作動する				
	作動位置が許容範囲 (33 ~ 86)内にある				
警報装置・ 電極スイッチ	電極棒に異物付着がない				
	浸食の状態が許容範囲 ( )内である				
	適正に作動する				
通気口	適正に取付けられている				
はしご・点検扉	取付け状態が適正である				
	さび、腐食等がない				
標識・掲示板	汚れがない				
	表示が明瞭である				
記事					

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

**付表A. 39－（年報）温水循環ポンプ点検表**  
 ※管理棟給湯用、管理棟浴槽用、管理棟熱交換器用の3部作成する  
**（年報）温水循環ポンプ点検表**

【設置場所： ※ 】 形式： ※

点検者： \_\_\_\_\_ 点検日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吐出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
電動機	軸封の漏水状態が適正である				
	運転電流が定格(2.1A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
制御機器	制御盤	電磁開閉器の接点の劣化がない			
		表示ランプが正常に点灯する			
	真空開閉器・水位調整器	正常に作動する			
	電磁弁装置	正常に作動する			
フート弁・逆止弁	正常に開閉する				
圧力計・連成計又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いがない				
運転調整	電圧変動が V以内である	V			
	電流が A以下である	A			
記事					

判定マーク：○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

**付表A. 40－（年報）給湯用循環ポンプ点検表**  
 ※管理棟給湯用No.1、No.2 舟艇庫給油用No.1、No.2の4部作成  
**（年報）給湯用循環ポンプ点検表**

【設置場所： ※ 】 形式： ※

点検者： \_\_\_\_\_ 点検日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吹出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
	軸封の漏水状態が適正である				
電動機	運転電流が定格(1.3A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
制御機器	制御盤	電磁開閉器の接点の劣化がない			
		表示ランプが正常に点灯する			
	真空開閉器・水位調整器	正常に作動する			
	電磁弁装置	正常に作動する			
フート弁・逆止弁	正常に開閉する				
圧力計・連成計又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いがない				
運転調整	電圧変動が 210 V以内である	V			
	電流が 1.3 A以下である	A			
記事					

判定マーク：○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

付表A. 41- (年報) 歯車ポンプ点検表

※管理棟No.1、管理棟No.2の2部作成

(年報) 歯車ポンプ点検表

【設置場所: ※】形式: ※

点検者: 点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吹出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
	軸封の漏水状態が適正である				
電動機	運転電流が定格( A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
制御機器	制御盤	電磁開閉器の接点の劣化がない			
		表示ランプが正常に点灯する			
	真空開閉器・水位調整器	正常に作動する			
		電磁弁装置	正常に作動する		
フート弁・逆止弁	正常に開閉する				
圧力計・連成計又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いがない				
運転調整	電圧変動が V以内である	V			
	電流が A以下である	A			
記事					

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 42- (年報) シャワー用循環ポンプ点検表  
(年報)シャワー用循環ポンプ点検表

【設置場所:プール棟】 形式:

点検者:

点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吹出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
	軸封の漏水状態が適正である				
電動機	運転電流が定格( A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
制御機器	制御盤				
		電磁開閉器の接点の劣化がない			
		表示ランプが正常に点灯する			
	真空開閉器・水位調整器	正常に作動する			
	電磁弁装置	正常に作動する			
フート弁・逆止弁	正常に開閉する				
圧力計・連成計 又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いがない				
運転調整	電圧変動が V以内である	V			
	電流が A以下である	A			
記事					

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- = 該当箇所なし

付表A.43- (年報) プール温水用循環ポンプ点検表  
(年報) プール温水用循環ポンプ点検表

【設置場所: プール棟】 形式:

点検者:

点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吹出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
電動機	軸封の漏水状態が適正である				
	運転電流が定格( A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
制御機器	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
	電磁開閉器の接点の劣化がない				
	表示ランプが正常に点灯する				
	真空開閉器・水位調整器	正常に作動する			
電磁弁装置	電磁弁装置	正常に作動する			
	フート弁・逆止弁	正常に開閉する			
圧力計・連成計又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いがない				
運転調整	電圧変動が V以内である	V			
	電流が A以下である	A			
記事					

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 44- (年報) プール濾過循環ポンプ点検表  
 (年報) プール濾過循環ポンプ点検表

【設置場所: プール棟】 形式:

点検者: \_\_\_\_\_ 点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吹出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
	軸封の漏水状態が適正である				
電動機	運転電流が定格( A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
制御機器	制御盤	電磁開閉器の接点の劣化がない			
		表示ランプが正常に点灯する			
	真空開閉器・水位調整器	正常に作動する			
	電磁弁装置	正常に作動する			
フート弁・逆止弁	正常に開閉する				
圧力計・連成計又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いがない				
運転調整	電圧変動が V以内である	V			
	電流が A以下である	A			
記事					

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 45- (年報) 濾過機用薬液注入ポンプ点検表  
 (年報) 濾過機用薬液注入ポンプ点検表

【設置場所: プール棟】

点検者: \_\_\_\_\_ 点検日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吹出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
	軸封の漏水状態が適正である				
電動機	運転電流が定格( A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
制御機器	制御盤	電磁開閉器の接点の劣化がない			
		表示ランプが正常に点灯する			
	真空開閉器・水位調整器	正常に作動する			
	電磁弁装置	正常に作動する			
	フート弁・逆止弁	正常に開閉する			
圧力計・連成計又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いがない				
運転調整	電圧変動が V以内である	V			
	電流が A以下である	A			
記事					

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A.46- (年報) 滅菌薬注ポンプ点検表  
(年報)滅菌薬注ポンプ点検表

【設置場所:プール棟】

点検者: \_\_\_\_\_ 点検日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吹出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
	軸封の漏水状態が適正である				
電動機	運転電流が定格( A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
制御機器	制御盤				
	電磁開閉器の接点の劣化がない				
	表示ランプが正常に点灯する				
真空開閉器・水位調整器	正常に作動する				
電磁弁装置	正常に作動する				
フート弁・逆止弁	正常に開閉する				
圧力計・連成計又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いが無い				
運転調整	電圧変動が V以内である	V			
	電流が A以下である	A			
記事					

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A.47- (年報) 空調機用循環ポンプ点検表  
 (年報) 空調機用循環ポンプ点検表

【設置場所: プール棟】 型式: 40×32FS2E61.5

点検者: \_\_\_\_\_ 点検日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吹出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
電動機	軸封の漏水状態が適正である				
	運転電流が定格( A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
制御機器	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
	制御盤	電磁開閉器の接点の劣化がない			
		表示ランプが正常に点灯する			
	真空開閉器・水位調整器	正常に作動する			
電磁弁装置	正常に作動する				
フート弁・逆止弁	正常に開閉する				
圧力計・連成計又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いが無い				
運転調整	電圧変動が V以内である	V			
	電流が A以下である	A			
記事					

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 48— (年報) 歯車ポンプ点検表

※プール棟No.1、プール棟No.2の2部作成する

(年報) 歯車ポンプ点検表

【設置場所: ※】 型式: ※

点検者: \_\_\_\_\_ 点検日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吹出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
	軸封の漏水状態が適正である				
電動機	運転電流が定格( A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
制御機器	制御盤	電磁開閉器の接点の劣化がない			
		表示ランプが正常に点灯する			
	真空開閉器・水位調整器	正常に作動する			
		電磁弁装置	正常に作動する		
フート弁・逆止弁	正常に開閉する				
圧力計・連成計又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いが無い				
運転調整	電圧変動が V以内である	V			
	電流が A以下である	A			
記事					

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 49－（年報）有圧換気扇点検表

※プール棟機械室(FY-35GU3)、プール棟機械室(FY-40MTV3)、  
プール薬液室、管理棟ボイラー室の4部作成する

（年報）有圧換気扇点検

【設置場所： ※ 】形式： ※

点検者： 点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
固定部	き裂等がない				
	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材に破損、劣化等がない				
	天井吊は脱落防止、吊り支持等の金具に緩み及び腐食がない				
外観の状況	汚れがない				
	腐食及びボルトに緩みがない				
電動機	異常な発熱がない				
	回転方向が正しい				
	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
	電流値が定格値( A)以下にある	A			
羽根車	汚れがない				
	変形、さび等がない				
	ボルトの緩みがない				
	フレーム等に接触していない				
	音、振動に異常がない				
記事					

判定マーク：○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

付表A.50- (年報) FRP水槽タンク点検表  
(年報)FRP水槽タンク点検表

【設置場所:プール機械室】

点検者:

点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案	
		計測値	判定	不良内容等		
基礎・固定部	基礎にき裂、沈下等がない					
	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない					
	架台にさび、腐食、たわみ、隙間がない					
	基礎部の水平度が適正で、不等沈下等がない					
外観の状況	水漏れ及び外面のさび、腐食、損傷等がない					
	接合金具、接合ボルトに緩み、腐食がない					
	内・外部補強材に緩み、変形がない					
	内面に腐食、損傷がない					
	マンホールの密閉状態が適正で施錠してある					
付属品	ボールタップ・低水位弁	浸水がない				
		変形、損傷等がない				
		水漏れがない(給水停止時)				
		衝撃がない(給水停止時)				
	水面制御及び警報装置(フロートスイッチ、レベルスイッチ、電極棒)	汚れがない				
		接続部の緩みがない				
		腐食、損傷等がない				
		正常に作動する				
	塩素滅菌器	ボール弁が正常に作動する				
		サイホンブレイカーが正常に作動する				
配管	変形、腐食、損傷等がない					
	防虫網の詰まりがない					
	防虫網の腐食、損傷等がない					
記事						

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし



付表A.52- (年報) 密閉式膨張タンク (ダイヤフラム式)  
 (年報) 密閉式膨張タンク (ダイヤフラム式)

【設置場所: 管理棟】 タンク容量: 130 膨張水量: 50

点検者: \_\_\_\_\_ 点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	基礎にき裂、沈下等がない				
	架台に曲り、さび、損傷等がない				
	基礎ボルト、取付けボルト、固定金具に緩み、損傷等がない				
	配管支持部に変形がない				
外観の状況	損傷、腐食等がない				
	漏れがない				
	蓋の取付け状態が正常である				
	ボルトに摩耗、腐食、損傷がない				
圧力計・水高計・温度計	指示値が正常である				
	漏れがない				
	汚れ、損傷等がない				
付属管・弁	逃し管	汚れ、漏れがない			
		損傷、腐食等がない			
		保温材の脱落、損傷等がない			
	その他の管	漏れがない			
		損傷、腐食等がない			
	安全弁又は逃し管	取付けボルトに緩みがない			
		漏れがない			
		正常に作動する			
	その他の管	漏れがない			
		損傷がない			
		正常に作動する			
	記事				

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、--=該当箇所なし

付表A.53- (年報) 消防ポンプ点検表

(年報) 消防ポンプ点検表

【設置場所:ポンプ室】 型式: FS2-806-3S

点検者: \_\_\_\_\_ 点検日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトに緩みがない				
	防振材、ストッパー等に劣化及び緩みがない				
外観の状況	腐食、損傷及び漏洩がない				
	軸継手ゴム及びベルトに損傷等がない				
	軸継手の芯出しが適正である				
	吸入圧力が( ~ MPa)内である	Mpa			
	吐出し圧力が( ~ Mpa)内である	Mpa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内真空度が( ~ Pa)内である	Pa			
	真空給水ポンプユニットは受水タンク内吹出し圧力が( ~ Pa)内である	Pa			
	軸封の漏水状態が適正である				
電動機	運転電流が定格( A)以下である	A			
	回転方向が正しい				
	絶縁抵抗が1MΩ以上である	MΩ			
制御機器	制御盤				
	電磁開閉器の接点の劣化がない				
	表示ランプが正常に点灯する				
	真空開閉器・水位調整器				
	正常に作動する				
	電磁弁装置				
	正常に作動する				
フート弁・逆止弁	正常に開閉する				
圧力計・連成計 又は真空計	腐食、損傷がない				
	指示値に狂いがない				
運転調整	電圧変動が V以内である	V			
	電流が A以下である	A			
記事					

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 54－自家発電設備 1年点検報告書 (1/2)

(1/2)

点検者 \_\_\_\_\_ 点検日 令和 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日  
 天候 \_\_\_\_\_ 気温 \_\_\_\_℃ 湿度 \_\_\_\_%

自家発電設備1年点検報告書	
海上自衛隊沖縄基地隊 殿	
令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日	
報告者 _____ 会社名 _____	
下記の自家発電設備の1年点検を実施しましたので報告いたします。	

建物所在地			
建築物名称			
発電設備の概要	発電機出力		KVA
	発電機形式		
	電圧		V
	力率		%
	周波数		Hz
	極数		極
	原動機形式		
	出力		
	回転数		rpm
	始動方式		
	冷却方式		
点検結果			



付表A. 55－鑄鉄製ボイラー [性能点検 (1/3)]

## 鑄鉄製ボイラー(性能点検)

【MF5-N6WK 最高使用圧力:30m 伝熱面積9.90㎡ 設置場所:プール棟】

点検者:

点検日 年 月 日

(1/3)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	き裂、沈下等がない				
	ボルトに緩みがない				
外観の状況	本体	腐食、損傷等がない			
	保温材	脱落、損傷等がない			
内部の状況	本体内部	水漏れ、過熱、割れ、燃焼等がない			
		燃焼室側のすす、カーボン等の付着物を除去し、水圧試験をする	Mpa		
		外部への燃焼ガス漏れがない			
		内部水側にスケール、スラッジ、酸化物等の付着、さびがない			
		外部燃焼室側にすす、カーボン等の付着物がない			
		耐火材にき裂及び脱落がない			
	煙道・煙突	排ガスの漏れ、加熱、変色の異常、腐食及び割れがない			
		すす、灰、水溜りがない			
付属品	安全弁・逃し弁	分解のうえ清掃する			
		弁及び弁座に損傷がない			
		各部品を清掃する			
		各部品に損傷及び劣化がない			
		吹出し圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
		吹止り圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
	排気管・ドレン管	詰まり、腐食、損傷等がない			
	逃し管	詰まり、腐食、損傷等がない			
		保温材に脱落、損傷等がない			
	水面計	分解のうえ清掃する			
弁又はコックに目詰まり、漏れ、腐食、損傷等がない					
弁又はコックの開閉が正常である					

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 55－鑄鉄製ボイラー [性能点検 (2 / 3) ]

【プール棟】

(2/3)

点検項目		判断基準	点検結果			修理等の措置提案	
			計測値	判定	不良内容等		
付属品	圧力計・ 水高計・ 温度計	指針が大気圧の下でゼロ点を指示する					
		ガラス及び文字板に汚れ及び損傷がない					
		サイホン管、コックに詰まりがない					
		導圧口、導圧管に詰まりがない					
		温度計の感温部に腐食、損傷がない					
バーナー		ノズルに焼損、変形、汚れ、詰まりがない					
		点火栓に焼損、変形、汚れがない					
		電極間の寸法、位置が適正である					
		ディフューザーに焼損、変形、汚れがない					
		燃料管に詰まり、燃焼漏れがない					
		前板に焼損、汚れがない					
		ボルトに緩みがない					
		タイルに焼損、変形、汚れがない					
		空気ダンパーに汚れ、損傷等がない					
		空気ダンパーが正常に作動する					
		自動制御装置	操作盤	盤内機器の取付け状態が適正である			
盤内機器に汚れ、過熱、さび等がない							
押しボタンが正常に作動する							
切替及びスナップスイッチが正常に作動する							
表示灯が正常に点灯する							
警報器が正常に発鳴する							
点火電極・ 絶縁碍子			焼損、変形、汚れがない				
			放電が正常である				
			配線の絶縁が良好である				
			接続部に緩みがない				

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 55—鑄鉄製ボイラー [性能点検 (3 / 3)]

【プール棟】

(3/3)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
自動制御装置	蒸気圧力制限器	導圧管に詰まりがない			
		ペローズにき裂がない			
		水銀スイッチのガラスにき裂がない			
		水銀スイッチのレバーに曲がりがない			
		水銀スイッチの配線に緩み、短絡がない			
	温水・温度制限器	感温部にスケール等の付着、損傷がない			
		膨張液導管に折損、液漏れがない			
	水位検出器	フロートチャンバーの内部を清掃する			
		フロートにき裂がない			
		ペローズに破損がない			
		水銀スイッチの損傷等がない			
	火災検出器	検出部に汚れ、焼損、き裂等がない			
		検出部の装備及び接触が適正である			
	燃料遮断弁	油燃料遮断弁の滴下量が( )以下である			
		ガス燃料遮断弁の漏れ量が( cc/min)以下である	cc/min		
		弁及び配管との接続部に漏れがない			
	ばい煙濃度計	投光器及び受光器のフィルターガラス、レンズを清掃する			
投光器及び受光器に損傷がない					
投光器及び受光器の光軸にずれがない					
指示計をゼロ点調整する					
地震感知器	作動テストで正常に燃焼が停止する				
記事					

判定マーク: ○ = 異常なし、△ = 要注意、× = 異常あり、— = 該当箇所なし

## 付表A.56—第1種圧力容器〔性能点検（1/2）〕

※熱交換器 最高使用圧力:0.5Mps 内容量:0.292m<sup>3</sup> 設置場所:プール棟  
 ※貯湯槽:800L 最高使用圧力:0.3Mps 内容量:0.989m<sup>3</sup> 設置場所:管理棟

## 第1種圧力容器(性能点検)

【 ※ 】

点検者: 点検日 年 月 日

(1/2)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案	
		計測値	判定	不良内容等		
基礎・固定部	基礎にき裂、沈下等がない					
	架台に曲がり、さび、損傷等がない					
	基礎ボルト、取付ボルトに緩み、損傷等がない					
	配管支持部に変形がない					
外観の状況	付着、堆積物がない					
	割れ、腐食、損傷等がない					
内部の状況	加熱管の内外面にスケール、スラッジ等の異物の付着及びひび割れ、変形、腐食等がない					
	締付けボルトに緩み、腐食、曲り等がない					
圧力計・水高計・温度計	指針が大気圧の下でゼロ点を指示する					
	損傷等がない					
	導圧口、導圧管、サイホン管、コック等の詰まりがない					
	温度計感温部に腐食、損傷がない					
付属管・弁	逃し管	詰まりがない				
		保温材の脱落、損傷等がない				
	その他の管	変形、腐食、曲り等がない				
		結露がない				
		信縮継手が正常に作動する				
		信縮継手の損傷等がない				

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A.56-第1種圧力容器 [性能点検 (2/2)]

※プール棟、管理棟の2部作成

【 ※ 】

(2/2)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案	
		計測値	判定	不良内容等		
付属管・弁	安全弁・逃し管	分解清掃した				
		弁、弁座に損傷がない				
		各部品に損傷等がない				
		組立て後の吹出しテストが正常である				
	減圧弁	圧力変動が許容範囲 ( ~ )kPa内にある	1次側	kPa		
			2次側	kPa		
	損傷等がない					
	その他の弁	正常に作動する				
損傷等がない						
温度調整弁	正常に作動する					
	損傷等がない					
	スケールの付着がない					
蒸気トラップ	分解清掃した					
	損傷等がない					
防食装置	防食材が初期の2/3まで消耗していない (電流陽極法)					
	電極線の消耗が著しくない(外部電源法)					
	絶縁抵抗が1MΩ以上である(外部電源法)		MΩ			
溶解栓	劣化がない					
記事						

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

## 付表A.57—貯湯槽〔開放点検（1／2）〕

## 貯湯槽(開放点検)

【貯湯槽:2000L 設置場所:プール棟】

点検者: 点検日 年 月 日

(1/2)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案	
		計測値	判定	不良内容等		
基礎・固定部	基礎にき裂、沈下等がない					
	架台に曲がり、さび、損傷等がない					
	基礎ボルト、取付ボルトに緩み、損傷等がない					
	配管支持部に変形がない					
外観の状況	付着、堆積物がない					
	割れ、腐食、損傷等がない					
内部の状況	加熱管の内外面にスケール、スラッジ等の異物の付着及びひび割れ、変形、腐食等がない					
	締付けボルトに緩み、腐食、曲り等がない					
圧力計・水高計・温度計	指針が大気圧の下でゼロ点を指示する					
	損傷等がない					
	導圧口、導圧管、サイホン管、コック等の詰まりがない					
	温度計感温部に腐食、損傷がない					
付属管・弁	逃し管	詰まりがない				
		保温材の脱落、損傷等がない				
	その他の管	変形、腐食、曲り等がない				
		結露がない				
		信縮継手が正常に作動する				
		信縮継手の損傷等がない				

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

## 付表A.57—貯湯槽〔開放点検（2／2）〕

【プール棟】

(2/2)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案	
		計測値	判定	不良内容等		
付属管・弁	安全弁・逃し管	分解清掃した				
		弁、弁座に損傷がない				
		各部品に損傷等がない				
		組立て後の吹出しテストが正常である				
	減圧弁	圧力変動が許容範囲( ~ ) kPa内にある	1次側 kPa			
		2次側 kPa				
		損傷等がない				
その他の弁	正常に作動する					
	損傷等がない					
温度調整弁	正常に作動する					
	損傷等がない					
	スケールの付着がない					
蒸気トラップ	分解清掃した					
	損傷等がない					
防食装置	防食材が初期の2/3まで消費していない(電流陽極法)					
	電極線の消耗が著しくない(外部電源法)					
	絶縁抵抗が1MΩ以上である(外部電源法)	MΩ				
溶解栓	劣化がない					
記事						

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、—=該当箇所なし

付表A. 58－第2種圧力容器（性能点検）

第2種圧力容器(性能点検)

【膨張タンク 最高使用圧力:0.6Mps 内容積:0.126m<sup>3</sup> 設置場所:プール棟】

点検者: \_\_\_\_\_ 点検日 年 月 日

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	基礎にき裂、沈下等がない				
	架台に曲がり、さび、損傷等がない				
	基礎ボルト、取付ボルト、固定金具に緩み、損傷等がない				
	配管支持部に変形がない				
外観の状況	損傷、腐食等がない				
	漏れがない				
	蓋の取付け状態が正常である				
	ボルトに摩擦、腐食、損傷等がない				
圧力計・水高計・温度計	指示値が正常である				
	漏れがない				
	汚れ、損傷等がない				
付属管・弁	逃し管	汚れ、漏れがない			
		損傷、腐食等がない			
		保温材の脱落、損傷等がない			
	その他の管	漏れがない			
		損傷、腐食等がない			
	安全弁又は逃し管	取付けボルトに緩みがない			
		漏れがない			
		正常に作動する			
	その他の弁	漏れがない			
		損傷がない			
		正常に作動する			
	記事				

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A.59- 鑄鉄製ボイラー [開放点検 (1/3)]

鑄鉄製ボイラー (開放点検)

【VK-5NWQ 最高使用圧力:10m 伝熱面積1.7m<sup>2</sup> 設置場所:管理棟】

点検者: \_\_\_\_\_ 点検日 年 月 日

(1/3)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
基礎・固定部	き裂、沈下等がない				
	ボルトに緩みがない				
外観の状況	本体				
	保温材				
内部の状況	本体内部	水漏れ、過熱、割れ、燃焼等がない			
		燃焼室側のすす、カーボン等の付着物を除去し、水圧試験をする	Mpa		
		外部への燃焼ガス漏れがない			
		内部水側にスケール、スラッジ、酸化物等の付着、さびがない			
		外部燃焼室側にすす、カーボン等の付着物がない			
		耐火材にき裂及び脱落がない			
	煙道・煙突	排ガスの漏れ、加熱、変色の異常、腐食及び割れがない			
		すす、灰、水溜りがない			
付属品	安全弁・逃し弁	分解のうえ清掃する			
		弁及び弁座に損傷がない			
		各部品を清掃する			
		各部品に損傷及び劣化がない			
		吹出し圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
		吹止り圧力が( ~ kPa)内にある	kPa		
	排気管・ドレン管	詰まり、腐食、損傷等がない			
		詰まり、腐食、損傷等がない			
	逃し管	保温材に脱落、損傷等がない			
		分解のうえ清掃する			
水面計	弁又はコックに目詰まり、漏れ、腐食、損傷等がない				
	弁又はコックの開閉が正常である				

判定マーク:○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- =該当箇所なし

付表A. 59— 鑄鉄製ボイラー [開放点検 (2 / 3) ]

【管理棟】

(2/3)

点検項目		判断基準	点検結果			修理等の措置提案	
			計測値	判定	不良内容等		
付属品	圧力計・ 水高計・ 温度計	指針が大気圧の下でゼロ点を指示する					
		ガラス及び文字板に汚れ及び損傷がない					
		サイホン管、コックに詰まりがない					
		導圧口、導圧管に詰まりがない					
		温度計の感温部に腐食、損傷がない					
バーナー		ノズルに焼損、変形、汚れ、詰まりがない					
		点火栓に焼損、変形、汚れがない					
		電極間の寸法、位置が適正である					
		ディフューザーに焼損、変形、汚れがない					
		燃料管に詰まり、燃焼漏れがない					
		前板に焼損、汚れがない					
		ボルトに緩みがない					
		タイルに焼損、変形、汚れがない					
		空気ダンパーに汚れ、損傷等がない					
		空気ダンパーが正常に作動する					
自動制御装置	操作盤	盤内機器の取付け状態が適正である					
		盤内機器に汚れ、過熱、さび等がない					
		押しボタンが正常に作動する					
		切替及びスナップスイッチが正常に作動する					
		表示灯が正常に点灯する					
		警報器が正常に発鳴する					
	点火電極・ 絶縁碍子		焼損、変形、汚れがない				
			放電が正常である				
			配線の絶縁が良好である				
			接続部に緩みがない				

判定マーク：○＝異常なし、△＝要注意、×＝異常あり、－＝該当箇所なし

付表A. 59—鑄鉄製ボイラー [開放点検 (3 / 3) ]

【管理棟】

(3/3)

点検項目	判断基準	点検結果			修理等の措置提案
		計測値	判定	不良内容等	
自動制御装置	蒸気圧力制限器	導圧管に詰まりがない			
		ベローズにき裂がない			
		水銀スイッチのガラスにき裂がない			
		水銀スイッチのレバーに曲がりがない			
		水銀スイッチの配線に緩み、短絡がない			
	温水・温度制限器	感温部にスケール等の付着、損傷がない			
		膨張液導管に折損、液漏れがない			
	水位検出器	フロートチャンバーの内部を清掃する			
		フロートにき裂がない			
		ベローズに破損がない			
		水銀スイッチの損傷等がない			
	火災検出器	検出部に汚れ、焼損、き裂等がない			
		検出部の装備及び接触が適正である			
	燃料遮断弁	油燃料遮断弁の滴下量が( )以下である			
		ガス燃料遮断弁の漏れ量が( cc/min) 以下である	cc/min		
弁及び配管との接続部に漏れがない					
ばい煙濃度計	投光器及び受光器のフィルターガラス、レンズを清掃する				
	投光器及び受光器に損傷がない				
	投光器及び受光器の光軸にずれがない				
	指示計をゼロ点調整する				
地震感知器	作動テストで正常に燃焼が停止する				
記事					

判定マーク: ○=異常なし、△=要注意、×=異常あり、- = 該当箇所なし

